

# True Peace

天國9年  
天曆 2

2021年 陽曆 3月





## 新たな酒は新たな皮袋に

尹煥鎬 世界本部長



私愛する天一国の指導者と祝福家庭の食口の皆様!

「本当に懐かしいです。」という言葉をまず伝えたいです。共に真のお母様に侍り、切実な心情と精誠で国家の復帰、大陸復帰の現場で共に汗を流し、歴史的な「天地人真の父母様聖誕 100 周年および天宙聖婚 60 周年」記念行事すべてを真のお母様の運勢の中で大勝利で奉獻した中、昨年 2 月 9 日、真のお母様をお迎えして行われた特別朝食会を最後に、前代未聞の世界的な新型コロナウイルスパンデミックにより、1 年という時間お会いすることができませんでした。

とても懐かしくて、とても会いたいです。私もそのような気持ちですが、真のお母様の向日葵のような存在である指導者と祝福家庭の食口の皆様は、これまでどれだけ真のお母様にお会いしたくて仕方なかったことでしょう。生まれたばかりの

赤ん坊がお母さんを求めるその懇切な思いのように、私たちの永遠の生命の母である真のお母様を切実に慕い、一日でも早くお会いできる日を楽しみにしていच्छると思います。

真のお母様は最近、「新しい酒は新しい皮袋に」というみ言を強調されています。

聖書で言う「新しいぶどう酒」、「新しい酒」は二千年前、当時イエス様を通して宣布された、「新たな真理」、「新たなみ言」を意味します。当時パレスチナであった地では、羊の革で作った袋に水やぶどう酒を入れていました。羊の革はとても柔らかいです。そこにぶどう酒を入れると発酵して体積が膨張するようになります。羊の皮袋は発酵するぶどう酒の量の分だけ、いくらでもそれに合わせて増えます。しかし、一度使用した古い皮袋は中に糖分が付着しているため革が硬くなります。そのような皮袋に新しい酒を入れると、新しいぶどう酒の発酵に耐えきれず、膨張して破裂してしまいます。それでぶどう酒も、皮袋も捨てることになります。

イエス様は新たな真理、新たなみ言を受け入れるためには当時の意識的信仰の標本であった「律法主義」という古い皮部隊、古い固定概念、古い考えを捨てるべきだということをこの比喩を通して強調されました。つまり新たな真理、新たなみ言を受け入れるためには新しい心、新しい真理と新しいみ言を受け入れる絶対的な心を持たなければなりません。

『マタイによる福音書』13 章に登場する種をまく比喩でも、いくら良い種でも道端や石畑の上に落ちれば種が根を下ろして実を結ぶことができませんが、一方良い地に落ちれば 30 倍、60 倍、100 倍の実を結ぶという比喩も同じ意味を含んでいます。つまりどんなにみ言の種がよくても律法主義という古い固定観念、古い考え方で堅くなった道端や石畑のような固い心の畑に種をまいても、実を結ぶことができないのです。したがって、新しいお酒は新しい皮袋に入れなければならないのです。

しかし盲目のような私たちは、私たちのものさしで、真のお母様によって宣布される新しい真理、新しいみ言を判断しました。真のお母様は国家の復帰、大陸の復帰を信じるのでできない子女たちを後にしたまま、一寸先も見えない環境と一歩も踏み出すことのできないご聖体で進んでいかねなければならず、奇跡を作り、私たちに見せてくださるしかありませんでした。私たちはこのように真のお母様に背負われて、過去 7 年間の路程、真のお母様の勝利に小さな貢献をした条件で、共に勝利したというお祝いの喜びを享受しました。もうこれ以上、人間のものさしで判断する間違いを繰り返してはいけません。真のお父様の天宙聖和以降、真のお母様がこの天宙にたった一人が残ったようなお気持ちにさせてはいけません。

今、私たちは、第 1 次天宙のカナン 7 年路程の勝利の土台の上で、第 60 回天の父母様の日である 2027 年に向けて、「第 2 次天宙のカナン 7 年路程」に向けてまた別の長途に出発しました。天一国時代、私たちは新しい時代に合った新しい服に着替えなければなりません。新しいお酒は新しい皮袋に入れなければなりません。ですから、第 2 次天宙のカナン 7 年路程は、新たな時代にふさわしい新しい姿勢で、実体聖霊の独り娘、真のお母様と絶対的に一つになり、摂理の最後のひとときである 2027 年に向かって死に物狂いで、全力投球で前進し、勝利しなければなりません。☞

## CONTENTS



### 巻頭言

- 02 新たな酒は新たな皮袋に  
尹煥鎬 世界本部長

### 新年特別報告

- 14 2027! 神統一韓国安着、  
神統一世界安着、神天宙開門  
尹煥鎬 世界本部長

### 2021 天一国指導者総会 特集

#### 神韓国特別大陸

- 19 実体聖霊の奇跡を起こす  
神韓国特別大陸  
李基誠 天議苑長
- 19 必ず成し遂げる神韓国特別大陸首  
都圏の復帰  
朱鎮台 共同大陸会長
- 20 神統一韓国を先導する統一の  
中心地区、神京原国!  
皇甫國 共同大陸会長
- 21 天一国の国民養成を通した  
国家の復帰の聖業を完遂  
俞慶得 共同大陸会長
- 22 家庭が幸福な神全羅国!  
神統一韓国安着完成の機関車!  
李相宰 共同大陸会長
- 23 人は実体聖霊に出会うと、  
夢が現実になる  
朴榮培 共同大陸会長

#### 神日本大陸

- 24 母の国の使命と責任を果たします  
徳野英治 天議苑長
- 24 世界が驚く奇跡を生み出す母の国  
方相逸大陸会長

### 真の父母様のみ言

- 04 神様と人類が求めていく  
平和の国と世界
- 08 真のお母様に似て  
天の父母様の環境圏を広げる  
統一家になりなさい
- 10 神統一韓国を明るく照らす  
星たちの宴
- 12 摂理の時と韓国責任者の使命

#### 神アメリカ大陸

- 25 希望の神話を切り拓く、  
神アメリカ大陸  
金起勳 天議苑長
- 26 全国民救援・全体総動員・  
完全投入で VISION2027 勝利!  
龍鄭植 大陸会長

#### 神アフリカ大陸

- 28 天の父母様聖会の名が輝く神アフリカ  
バカリ・カマラ 天議苑長
- 28 真のお母様の限りない愛を受けた神  
アフリカ  
キャシー・リグニー 天議苑長
- 30 神アフリカは神統一世界を牽引する  
ことのできる潜在力をもつ大陸  
カディマ・ムンダディ 大陸会長

#### 神ヨーロッパ大陸

- 31 天の父母様聖会の文化が花開く  
神ヨーロッパ  
大塚克己 天議苑長



- 32 真のお母様と心をつづけて  
マイケル・バルコム 大陸会長

#### 神中南米大陸

- 33 VISION2027 勝利のモーメントが  
形成される辛丑の年  
梁昌植 天議苑長
- 34 天一国神文明伝播の中心地となる  
神中米大陸  
キム・サンソク 大陸会長
- 35 指導者養成で神統一世界の摂理を  
主導する神南米  
キム・ドンウ 大陸会長

#### 神アジア太平洋大陸

- 36 政府の協力モデル拡大による  
神統一世界実現  
ロバート・キットル 天議苑長
- 37 真のお母様と完全に一つとなり  
大陸人口 12 億の復帰!  
デミアン・ダンクリー 大陸会長
- 38 統一世界は、太平洋から  
堀正一 大陸会長

#### 主な摂理機関

- 39 2021 年、実を結ぶ UPF になります  
文妍娥 神韓国 UPF 議長
- 39 危機の時代  
女性のリーダーシップで神文明創造  
文薫淑 WFWP 世界会長
- 40 未来の希望!世界平和青年学生連合  
松田幸士 世界平和青年学生連合会長
- 42 天心苑は天一国の精誠の本殿  
李基誠 天心苑長
- 43 真なる天寶家庭養成の殿堂  
キル・ヨンファン 天寶教育苑長



# 神様と人類が求めていく 平和の国と世界

天宙平和統一国韓国大会  
二〇〇一年十月二十九日 | 韓国、忠清南道、儒城、リベラ・ホテル



世界平和超宗教超国家連合(IFWP)主催 天宙平和統一韓国大会(2001.10.29.~11.6)を韓国主要8箇所の市道で主管して下さった、真のお父様。真のお父様は日本主要8都市大会(2001.11.5.~11.12.)を主管された。

尊敬する各界指導者の皆様。歴史的な大転換の時を迎え、今日の韓国の統一と世界の平和を憂慮する指導者たちが一堂に会しました。去る九月十一日、アメリカのニューヨークとワシントンDCで起こった惨劇は、全世界に驚くべき衝撃を与えました。平和と安全に対する懸念とともに、現代文明と人類の未来に対し、深刻で根本的な疑問を再び抱かせたのです。

折しも、去る十月十九日から二十二日まで、ニューヨークでは意義深い国際会議が開かれました。私が創設した「世界平和超宗教超国家連合」と世界NGO（非政府機構）連合である「WANGO」との共同主催により、世界百一カ国から元・現職の国家元首、ユダヤ教、キリスト教、イスラーム、仏教、儒教などの主要教団の最高指導者、学界、そして各国のNGOの代表など、四百人以上が参席し、真摯かつ深刻に、今日の世界が直面している危機と、これを平和的に解決するための方案の模索をめぐって討論しました。

世界で唯一残っている分断国である私

たちの祖国、韓半島は、中東地域とともに地球上で最も注目されている紛争地域の一つです。恒久的で根本的な平和世界の実現に対する私の構想を、開会演説において伝達し、きょうこの時間、私の所見の一端を分かち合おうと思います。きょうお話しする題目は「神様と人類が求めていく平和の国と世界」です。

人類は、歴史を通して平和世界を希求してきました。しかし、その夢は、一度も実現したことはありません。振り返ってみれば、政治的、軍事的対立が熾烈だった冷戦が終息すると、多くの人々は、高度化した科学文明の基盤の上で、人類が願ってきた平和と安定の新時代が来るものと期待しました。

ところが、葛藤と憎悪、利己的な欲望が私たちの中にそのまま残っており、またそれが、別の形態のさらに大きな災禍を生んでいることを、今になってようやく実感しているのです。無辜の人々に対する暴力が罪悪であることは自明であり、そのような行動は、必ず終息させなければなりません。

それでは、このような葛藤と闘争を根

元から除去する解決策とは何でしょうか。憎しみと葛藤と闘争の種は、どこに植えられて根を張っているのでしょうか。それは、人類始祖の最初の家庭の中に植えつけられたものでした。その根から代を重ね、葛藤と闘争が綿々と続いているのです。

そうだとすれば、葛藤と紛争を解消し、平和を実現する道は、どこに求めなければならないのでしょうか。人類はこれまで、葛藤と紛争を克服し、平和を実現する道を、政治の力や外交的努力により、あるいは経済力や軍事力を通して探し出そうと試みてきました。

しかし、このような方法は、根本的な解決策となることはできませんでした。根本的で唯一の方法は、失ってしまった人間始祖の最初の家庭、すなわち神様の理想家庭を復帰することです。それは、神様を中心とする家庭、真の愛を縦横で完成した家庭のことです。

神様は、真の愛の本体として存在し、人類にとっては無形の真の父母であります。愛は、独りでは成立しません。必ず相手を通して結実します。人間は、神

様の真の愛の実体対象として造られた子女です。

神様は、人間に「生育せよ」という第一祝福を与えられたのですが、その第一祝福とは、人間が神様の真の愛の完全な相対、すなわち真の人間になりなさいという祝福でした。相対が優れていることを願ったというのです。

神様は、真の愛の相対である人間に対して、投入しては忘れ、さらに投入しては忘れる、そのように無限に与えたいと思う真の父であります。愛の出発は、無限のために生きる場所から生まれてくるからです。神様は、人間に対して「殖えよ」という第二祝福を与えられました。人間始祖は、神様の子女として成長して完成し、神様と一体となった心情圏のもとで、真の夫婦となるようになっていました。さらに彼らは、神様から相続した真の愛、真の生命、真の血統を、自分たちの子女に伝授しながら、実体の真の父母となるのです。このように神様の創造理想は、最初の家庭から縦的に真の愛を完成するようになっていたのです。神様の愛が絶対、唯一、不変、永遠であるように、その家庭も真の愛を中心として、絶対、唯一、不変、永遠の家庭となります。

ここにおいて人間は、神様と一心一体となった実体となり、完全な自由と幸福と平和の理想を完成するようになります。このとき、人間は、宇宙万象の歓迎を受ける真の愛の主管主となるのです。

これが神様の人間に対する第三祝福です。第三祝福は、人間が万物を主管しながら、幸福な生活条件を得る祝福です。またこれには、生態系と自然を、真の主人の立場で保存しなければならないという管理の責任も含まれています。

ところが、人間始祖は、神様の祝福のもとで真の愛の家庭を実現することができませんでした。真の愛を中心とした真の人、真の夫婦、真の父母になることができなかつたのです。神様に背き、墮落した人間始祖が楽園から追われた

のち、神様の祝福とは何の関係もない偽りの愛を中心として夫婦となり、子女を生み、今日の人類世界を築いてしまったのです。

有史以来、人類は、神様に侍った真の愛の基盤から生まれることができず、心と体が葛藤する矛盾をもったまま生きてきました。この葛藤は、人間始祖の最初の家庭内において、兄弟間の憎悪と殺人という悲劇として現れました。これが神様を離れた家庭の悲惨な実状です。

人間が中心となった家庭、人間関係のみを基礎とした家庭は、本然の理想家庭ではありません。神様と垂直的な真の愛の軸で連結された家庭が理想家庭です。真の父母の真の愛のもとで、縦的軸を共有する兄弟間においてこそ、初めて完全な平和の関係が形成されるのです。真の愛は、理想家庭の中で体得され、また結実します。家庭は、唯一の愛の学校です。真の愛は、権力や知識や力の基盤からは決して創出されません。

尊敬する各界の指導者の皆様。皆様は、今日の世相を見渡すとき、また、若者たちに対するとき、何を感じるでしょうか。希望に満ちた明るい未来ばかりを感じますか。日ごとに増加する若者の犯罪率、暴力と麻薬乱用、不倫と退廃、十代の未婚の母問題と価値観の混乱など、未来社会を否定的に予測し、苦悩することが多いはずで

なぜ若者たちが、このようになったのでしょうか。より優れた学校教育や制度と環境の改善も、部分的な解決策とはなるでしょう。しかし、根本の根はそのようなところにはありません。真の愛の最初の家庭を失った人類が歴史の結実期を迎える中で、家庭が安定性を失って崩壊しているところに、その原因があるのです。

家庭の崩壊現象は、一つしかない愛の学校が破損したも同然なので、その否定的波及効果は、途方もなく大きいものです。社会的に様々な不安要因となることはもちろん、国家的、世界的に多くの問題を併発させます。

特に青少年には、情緒的不安を与え、人生の座標を変えさせ、脱線と放縦の生活への直接的な原因にもなります。結婚忌避の風潮や離婚率の増加など、家庭基盤が急速に崩壊していく現実の問題は、あすを憂慮する指導者が先駆けて、必ず解決しなければならない課題であると言えるでしょう。

神様の第一祝福と第二祝福を失った人類は、神聖で永遠なる夫婦の愛を完成するという、真の愛の個体完成の重要性を知ることができませんでした。ほとんどの青少年たちは、婚前の純潔と真の愛の人格に対する徹底した教育を受けることができていません。喜びと幸福と理想の根本である真の愛の価値を知らないのです。夫婦間の信義と貞節が軽んじられ、結婚の神聖さが無視される風潮の中で、人類社会は途方もない悲劇と災いを内的に蓄積してきているのです。

また、男女間の愛が、刹那的で、肉欲的で、享乐的な方向にばかり走る、いわゆるフリーセックスと世俗文化の中で、真の愛は立つ場がなくなっていました。急速に拡大するエイズと性感染症(STD)は、人類の生存自体を脅かしています。エイズからの安全地帯はないとも言われています。

今、世界を震撼させているテロリズムよりも恐るべき脅威が、安全地帯もなく、私たち全員の身近に迫っているというのです。一度、感染すれば、幸福も理想も生命もすべて放棄しなければならないという、この途方もない地球星の災いを解決できずに、どうして私たちがこの時代の指導者だと言えることができるでしょうか。

また、「万物を主管せよ」という神様の第三祝福の前でも、人間は真の愛の管理責任を果たすことができずにいます。もし、自然が人間の虐待に対して反抗し、人間を拒否するとすれば、どのようになるでしょうか。既にそのような兆候が現れているではありませんか。生態系と自然環境が、無言のうちに人間の傲慢さに



天宙平和統一韓国大会を準備した指導者から聖物を奉呈された、真の父母様。

対して懲罰を与える前に、人間は、真の愛の人格を回復し、万物の前に現れなければなりません。

尊敬する各界の指導者の皆様。今日の問題をもう少し根源的に掘り下げてみるために、神様の創造理想を中心として、真の「私」と「私たち」の関係について考えてみようと思います。

人間は墮落によって、真の「私」の位置を探し出すことができなかつたので、神様も「私たち」という言葉を使用してみることができませんでした。創造理想的意識圏内に立つことのできる神様御自身が「私のもの」、「私の子女」と言える関係を結ぶことができなかったのです。したがって、私たちがもっている「私」という概念は、神様の本来の創造理想とは何の関係もないものなので、私たちは自らを完全否定しなければなりません。

神様は、御自身が安心して「私たち」と呼ぶことのできる真の男性と真の女性、すなわち神様の真の息子、娘を探し求めて復帰摂理をしてられました。言い換えると、神様は、愛の主体、生命の主体、血統の主体であられるので、

永遠に一体不可分の基準に立っている真の息子、娘を探し求めてられたのです。ですから、私たちは、まず心と体の統一によって個人完成し、その基盤の上で神様と父子間の縦的關係を樹立しなければなりません。

しかし、縦的關係だけでは「私たち」という言葉は成立しません。そこには必ず横的關係が共に調和しなければなりません。したがって、男性と女性が、真の祝福結婚を通して真の夫婦関係を結び、真の子女を生んで真の家庭を立て、三代を中心として四位基台を完成してこそ、天は家庭単位で「私たち」と呼ぶことができるようになるのです。

それでは、私たちは、どのようにすればそのような位置まで進むことができるのでしょうか。神様は、心と体が完全に一つになった立場で万物を創造されました。それは、絶対愛と絶対信仰を中心とした絶対投入でした。

そこには、御自身の利益や事情を考える余裕などありません。完全に一〇〇パーセント与えては、また与える、ために生きる愛の始原が正にここにあったの

です。

私たちの家庭においても同様です。神様の立場にいる父母は、真の愛を中心とする「正分合」の論理から見れば、「正」の立場で完全投入、絶対投入することにより、子女を生み、養育して、縦的な「私たち」の軸を立てなければなりません。

そして、横的には、夫婦が「分」の立場で、真の愛を中心として完全一体になって横的な軸を立てるようになれば、子女たちは「合」の立場で、自動的に縦横の軸に合わせて一つになりながら、兄弟間には前後関係という、また別の軸が立てられるようになり、その時に初めて縦横と前後で完全な「私たち」の概念が実体的に展開するのです。

ですから、家庭が大切なのです。家庭こそ、天が私たちに与えてくださった最も貴い贈り物です。家庭という環境がないとすれば、私たちは、いかにしてこのような絶対的基準の「私」を探し出し、縦横や前後で完全な「私たち」というものを考えてみる事ができるでしょうか。家庭こそが、愛と平和と幸福の揺籃なのです。㊦



# 真のお母様に似て 天の父母様の 環境圏を広げる統一家になりなさい

天の父母様聖会 2021天一国指導者総会閉会式および新年賀礼会 真のお母様のみ言  
天一国8年 天曆11月25日(陽. 2021.1.8) | HJ天宙天寶修鍊苑



新年賀会と共に行われた、2021天一国指導者総会を主管して下さった真のお母様

「天の父母様聖会」のもと、全世界の指導者と祝福家庭の皆さん! 辛丑(かのとうし)年の新年、どのような決心をされましたか? 天のご加護と祝福が満ち溢れるように祝願します。

丑(牛)の年、牛は、農耕文化民族において最も人間に近く、共に生きてきた動物です。多くの家庭で育てている動物がありますが、唯一、牛は一生を通して全てを人間のために奉仕します。特に、この牛の一片丹心な声があります。韓国語で牛は「ウムメ〜」と鳴きます。しかし私の理解では、西洋では「ム〜」と言います。ここで、違いを感じませんか? この韓民族の、特に韓国語は、自然の音声をそのまま表記することができます。とても科学的な言語であり、文字です。今日、世界人類がインターネット時代に(言葉を)保存するに当たって、特に英語は単語があまりにも多く、中国語も発

音がとても多いので、最も簡単に多く保存できる文字は韓国語しかないということ、全世界の民族が分かるようになりました。これは、どれほど天が祝福した国でしょうか?

天が6000年間、ご自身の夢、失った子女を探して摂理してくる歴史は、あまりにも大変でした。今日、全世界的に私たちが直面しているコロナによって、家族が互いに一緒になることができず、地域が一緒になることができず、国が一緒になることができず、お互いに一つになっていく道において大きな障害物になっていることは勿論ですが、(それ以外にも)多くの問題をもたらしています。しかし唯一、「天の父母様聖会」のもとの、統一の家族だけが、この国と人類の前に希望であることをご存じですか? 私が幼い頃に歌った童謡をひとつ歌います。

子牛 子牛  
 白い子牛  
 お母さんの牛も白い牛  
 お母さんに似ているね

私がどうしてこの歌を歌ったのか、分かりますか? 今日の希望は、唯一、独り娘、真の母とひとつになる道においてのみ、存在するからです。母親に似た人類になってこそ、未来に希望があり、天の父母様の祝福が永遠にあるのです。そのように、責任を果たす祝福家庭となり、天の父母様の環境圏を広く広く、広げて差し上げる、誇らしい統一家の祝福家庭、天寶家庭になることを、もう一度祝願します。

今からは皆さんの実績をもって、毎日毎日祝宴ができるその日に向かって、母が呼べば(皆さんは)駆けつけてきますね? 皆さんの家庭と国に祝福が永遠にあることを、元気であることを願います。🎉



# 神統一韓国を明るく照らす 星たちの宴

天地人真の父母様主管 神韓国牧会者特別集会 真の父母様のみ言  
天一国8年 天曆11月16日(2020.12.30) | 天正宮博物館およびHJ天宙天寶修鍊苑



神統一韓国の牧会者の皆さま、会えて嬉しいです。私はこの日を待ちに待っていました。夜空に輝く星を見て、夜明けに浮かぶ星を見るときには、誰でもひとつの心となり喜ぶのです。新しい一日を迎えて生きていくうえで、希望を話すことのできる時間だと思います。しかし最近では天気を見るとき、PM2.5などによって、過去には空の星を見ることができたのに、そのような喜びの瞬間を持つことは難しい時代になりました。しかし昨日きょう、天暦で11月16日の月はとても明るかったのです。

私は、皆さんの責任において、今ま

- ① 真のお母様は神韓国特別大陸牧会者43家庭実勢化のために、100日マラソンを出発されて以来、マラソンの折り返し地点となる50日の時点で、全国牧会者特別集会を主管してくださった。
- ② 全体の精誠を集め、花束を奉呈している、朱鎮台 神韓国特別大陸第1地区会長と朴榮培 神韓国特別大陸第5地区会長。
- ③ この日、尹煥鎬世界本部長は5つの地区戦略および優秀事例発表に対する総評と共に、真の父母様のビジョン2027の青写真を発表した。
- ④ 恩恵ある訓読の時間を主管した、鄭元周総裁秘書室長。

での結果を報告するこの瞬間を、天一国8年、牧会者たちの「星たちの宴」と話したいのです。祝祭というよりは、宴という言葉が好きです。宴は喜びを感じます。これからの希望を考えるようになります。それで私はきょう皆さんの報告を、宴という雰囲気でも聞こうと思います。みなさんが勝利した「星」は、この暗鬱な世界をもっと明るく輝くように照らし、も

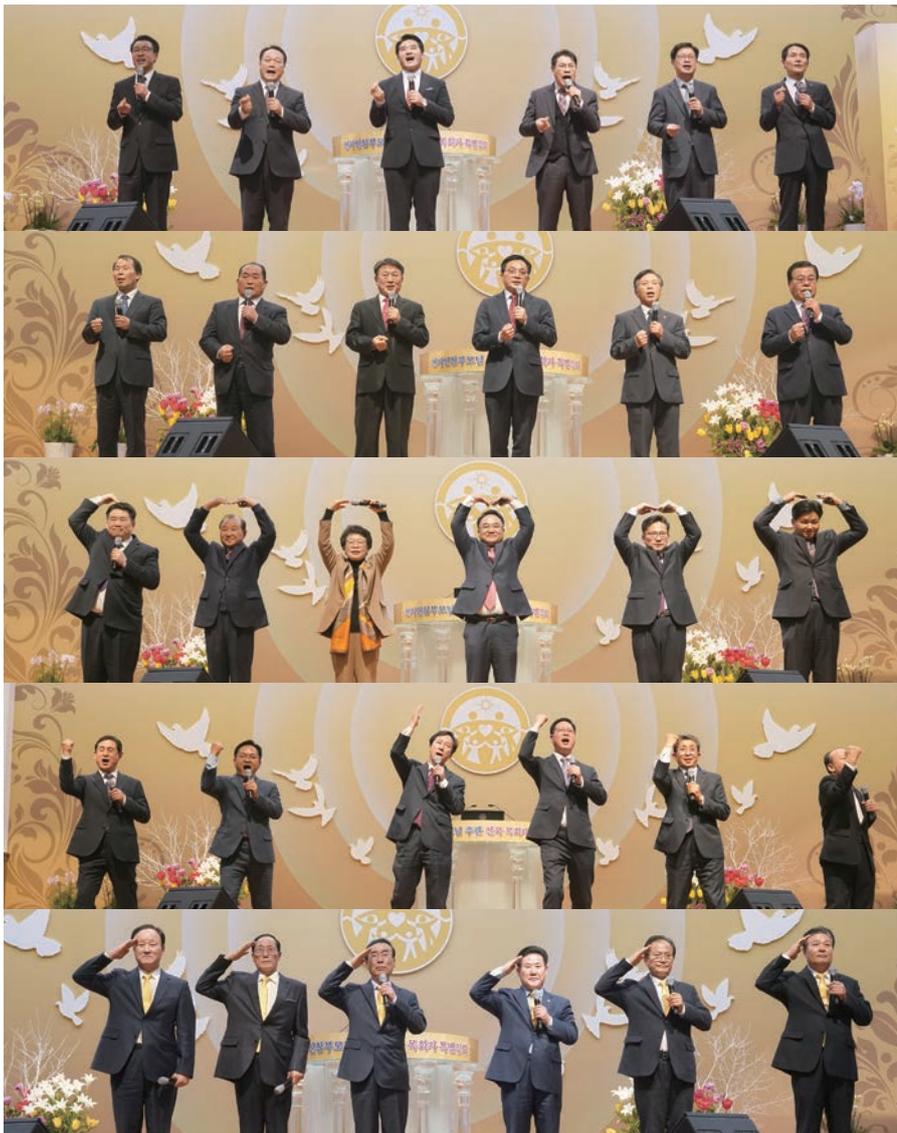
っと大きくなる、もっと発展する「星」になることを私は期待します。そのようにしてあげることができませんか？

それでこの民族が天の祝福を受けてやり遂げる、天の父母様に侍る神統一韓国となって、摂理の中心で世界を抱くことができなければなりません。そのようにできる民族となるにあたり、皆さまが実を大きく結ぶことを重ねてお願いします。☞



# 摂理の時と韓国責任者の使命

全国牧会者特別集会 真のお母様のみ言  
天一国 8年天曆 12月 13日 (陽 2021.1.25) | 天正宮博物館



この日、神韓国特別大陸会長と牧会者たちは地区戦略および優秀事例発表で星たちの宴を繰り広げた。

会えて嬉しいです！摂理の時、この一日を創造主・天の父母様は、あまりにもご苦勞されながら、6000年という遙か長い歳月を通じて、待ってこられました。あまりにもち焦がれた、摂理の完成を見ることが出来る時です。創造主・天の父母様の夢は、地上で子女たちとともに宴の連続を実感しながら暮らすことでした。そして肉身の生が終わる日、永遠なる世界にともに行くことを願われました。子女たちとともに暮らすことのできる、永遠なる世界を夢見て来られました。

生命を持った人々には各々異なる夢があります。天の父母様の夢、摂理を知っている真の父母によって生まれかわった祝福家庭の夢は、地上で天の父母

様、真の父母とともに生活しながら子女の深い情と愛を分かち合い、幸福な人生が永遠な世界にまで広げられることであり、それを祈願しているのです。そのような立場が地上の生活です。真の父母によって6000年を経て地上に天の父母様に実体的に侍ることのできる環境を持てる天一国8年を勝利して送り、新たに、実体的に天の父母様に地上で侍る「天一聖殿」を奉獻できるその日に向けて準備する、選ばれた指導者、責任者、特に韓国の責任者の使命は大きいのです。

尹本部長は、韓国をモデルにして世界へ広げて行くと話しました。モデルの完成は、本当にこの国が天の父母様に侍る



非対面オンラインで神韓国指導者全体が参加し、優秀事例を共有した。

国になることです。すべての始まりと終わり、日課が天の父母様に侍る位置で成されなければなりません、越えるべき山があれば、この国の既存の責任者たちを教育しなければなりません。過去イスラエル民族は天の祝福を受けて独り子を誕生させましたが、結果は、責任を果たせなかった国になりました。6000年を経て天の摂理の完成を見ることが出来る真の父母を誕生させたこの国が、真の父母と一つになれなかった位置では、夢を成し遂げることはできません。

天の父母様の夢、人類の夢、真の父母の願いは、この民族が天の父母様の祖国として世界の前に責任を果たすことですが、その時がいつもあるわけではありません。皆さんが今度のご聖誕日まで私と約束したこと、25日間すべての責任者たちが必ず「責任を果たした！」という実績を収めなければなりません。見せてくれなければなりません。皆さんの精誠と苦勞は、時を逃してはいけないという話です。そしてこれ以上天を、真の父母を待たせるだけの責任者にならないという決心を、私は、皆さんがすべてしたと思います。責任を必ず果たすという、決心だけでなく見せてくれることのできる、実績を作るという皆さんを信じましょうか？その日を延ばしてはいけません。早めれば早めるほどもっと良いです。真正なる、天が祝う「星たちの祝宴」を準備してください。🌟

# 2027! 神統一韓国安着、 神統一世界安着、神宇宙開門

尹煥鎬世界本部長

辛丑の年の新年を迎え、天一国の指導者と祝福家庭の皆様に、天の父母様と真の父母様の愛と祝福が共にあられるよう祈ります。去る7年、真のお母様に侍り勝利の路程を共にされた天一国指導者と食口の皆様に感謝を捧げます。特に去る1年、前代未聞のコロナパンデミックにより、大変困難な時間を過ごしてきましたが、2027年に向けた元年となる2020年もまた私たちは、真のお母様に侍り、勝利することができました。

尊敬する天一国の指導者、愛する祝福家庭の皆様!

天の父母様の願いは、太初にご自身が理想とされた、天の父母様の下、天宙大家族の理想をこの地に実現することでした。天の父母様を父母として迎え、全世界の万民がご自身の子女となり、自由と平等、平和と統一の幸せな世界である「天宙平和統一国」の理想を、この地に安着させることでした。

特に、昨年、真の父母様は、「天一国安着のための第1次天宙的カナン7年路程」のすべての勝利の土台の上に、真の父母様の聖誕100周年の贈り物として、7つの国家と7つの宗教団体、さらには大陸復帰の実体的基盤を贈り物として捧げられ、歴史上空前絶後の天の父母様の国、「天宙平和統一国の安着」を宣布しました。

新型コロナウイルスパンデミックが始まる大危機の中で、全世界の数多くの前現職の首脳、国会議長、長官、国会議員、宗教指導者、ジャーナリスト、経済人、学術家など、約1万人の著名な指導者と数十万人の祝福家庭、平和大使が共にする中で勝利的に奉獻された、聖誕を中心とした「2020 記念行事」は、まさに真のお母様の死生決断、全力投球の天宙的な孝情が成し遂げられた奇跡でした。天も泣かれ、真のお父様も泣かれ、そのすべてを準備された真のお母様も泣かれた、天の父母様、真のお父様、真のお母様の喜びの涙が一つになって大海を成し遂げた歴史的なひと日でした。

しかし、真のお母様は、このような歴史的な2020の勝利の喜びを後にされ、2020 記念行事が終わるやいなや、すぐに最後の摂理のひと時である第60回天の父母様の日である「2027」に向けての出発を宣布され、また中断なき前進を始められました。

特に、2020年の行事以降に、全世界を津波のように襲った新型コロナパンデミックで皆が挫折と失意に陥っている時、むしろ、真のお母様は、「天の父母様聖会」の旗を掲げられ、最後の摂理のひと時である「2027」に向かって、第2次7年路程の元年である天一国8年を「3大奇跡」で勝利され、ご夫妻の天に対する孝



辛丑の年の最初の聖日に開催された、「天の父母様聖会 2021年神韓国家庭連合新年特別連合礼拝」で特別報告およびみ言を伝える、尹煥鎬世界本部長

情の光が全世界で希望となるようにされました。私は昨年、真のお母様が見せてくださった、「3大奇跡」を次のように整理してみました。

最初の奇跡は、真のお父様がそれほど夢見られた、天の父母様の国「天宙平和統一国の安着」がなされたということです。真のお父様の聖和の後、「天宙にたった一人残されたような立場だった」と語られた真のお母様は、ご聖体に無理をかけながらも世界中を駆け巡り人類を抱かれたのです。そしてついに神国家と神大陸の勝利の基盤の上に、「天宙平和統一国」を定着させていただきました。

第二の奇跡は、安着した天一国の土台の上に、天の父母様の下に人類が一つに集まることのできる「天の父母様聖会」を宣布され、神氏族メシヤの使命を果たした祝福家庭を天の父母様の宝物である「天寶」として入籍させていただきましたことです。天一国の安着は、天の父母様の安着です。天の父母様が安着されたので、天の父母様聖会を宣布されることができ、天の父母様の宝として、天寶として私たちを入籍させていただきましたことができました。真のお父様は原理講論で、「ふたたび来られる再臨主は個人として来られ、家庭、氏族、民族、国家、世界、天宙まで進んで天国をなさなければならない」とみ言を語られました。ビジョン2027には、「天の父母様の下、天宙大家族」がなされるのです。

第三の奇跡は、新型コロナパンデミックにより絶望に満ちた世界の中でも、新たなデジタルプラットフォームにより、世界中から数十億人が参加し、天の父母様を中心とした希望を夢見させてくれた4度の「神統一世界安着のための希望前進大会」が大勝利で開催されたことです。1秒圏時代の真のお母様のみ言に従って、希望前進大会のプラットフォームを作り、最初の大会で1億9千万人が生放送を見守りました。国営放送の連携がなされた成果で、その後、ピースリンクプラットフォームが作られた第2回の希望前進大会は2億5千万人が視聴しました。第3回希望前進大会は3億一千万人が視聴しました。振り返ってみると、キリスト教聖職者希望前進大会を除いた3度の希望前進大会だけを見ても、7億5千万人が生中継と一緒に見て、真のお母様のみ言を聞き、希望を夢見たのです。これが奇跡ではなく、何が奇跡でしょうか？

全世界は統一世界へと向かっていますが、そこに神は存在しません。天の父母様も存在しません。ですから真のお母様はこのプラットフォームを新たに変わるように語られました。そのプラットフォームが神



尹煥鎬世界本部長は奇跡のような天一国安着の基盤の上に、天寶の祝福をくださった真のお母様の大きな愛を涙で証し、第2次カナン7年路程戦略と2027勝利のロードマップを発表し、全体の士気を高めた。

統一世界安着のための希望前進大会を可能とさせた、「ピースリンク」です。ピースリンクは半年かけて作った私たちのプラットフォームです。ある宗教や団体、ある国家が、世界中の数億人の人々に感動を与え、彼らに希望を与えることができますか？真のお母様しかできません。私はそれを100パーセント信じています。

真のお母様はこのすべての内容を整理され、10月10日の祝勝会で、第2次7年路程のための天の父母様聖会の組織を改編されました。7大陸圏域を9つの大陸圏域、39の大陸地区に、39の大陸地区の内3分の1を私たちは復帰します。それは可能です！成し遂げます！自分たちを信じて行きます！必ず叶えてみせます。

そして最も重要なことは大陸会長、大陸副会長、そして天議苑長まで一世、二世、三世、真のご家庭のお孫様を中心とした新たな体制を出発してくださった真のお母様は、天議苑長、

大陸会長、UPF 議長を主権と民と領土（環境）のための条件として立てていただきました。

第2次7年路程を出発し、真のお母様がくださった5つの文字があります。「神統一韓国！」これが私たちのビジョンであり、戦略です。真のお母様は「摂理の祖国韓国が2年以内に、2022年まで国家を復帰した」という実績を立てなさいというみ言で私たちを激励していただきました。2013年から2020年は神氏族、神国家、神大陸、神世界を開門する路程であったならば、2021年から2022年まで続く路程は、神統一韓国です。なぜか？全世界唯一の分断国家が摂理の祖国大韓民国だからです。統一韓国なしには統一世界は到来することはできません。反対に統一世界なしには統一韓国は到来しないということです。全世界すべての指導者たちがこの日のために準備しています。

ですから真のお母様は2027年まで大陸の3分の1を実体的に復帰して、その名の通り「神統一世界を安着した中で神天宙を開門する」と語られました。そうして、第60回天の父母様の日、真聖徳皇帝であられる、真の父母様は「最後に天の父母様の本聖殿である、天一聖殿で戴冠式を挙げる」と語っていただきました。そして真のお母様はそのひと時のために最後のグランドワールドサミットも準備しておられます。神統一韓国安着と神統一世界を安着させ、神天宙を開門する段階まで進んで行くのが私たちの第2次天宙的カナン7年路程の目標です。

愛する指導者の食口の皆様！真のお母様の血と汗と涙の典型路程を通して、摂理歴史の真実が明らかになり、天一国安着の基盤の上に、天の父母様聖会が出発しました。真のお母様は「私と共に2027に向けて前進しよう！」と語られています。今私たちは皆、真のお母様の代身者であり、代役者とならなければなりません。真のお母様の心情で真のお母様の実体となり、右も左も見ずに、ただ真のお母様と一つになった心情で歩んでいかなければなりません。

私たちには希望があります！真のお母様がいらっしゃるからです。また私たちは可能です！真のお母様がなされるからです。そして私たちは成すことができます！なぜならば天の父母様が真のお母様と共にされるからです。天の父母様が真のお母様を通して、世界各地にいる祝福家庭の食口たちに役事されるのを私たち皆は信じているので、私たちは必ず勝利するほかありません。

「平和の母」「統一の母」「奇跡の母」であられる、独り娘、実体聖霊であられる真のお母様に侍り、2022年の神統一韓国摂理と2027年神統一世界摂理の勝利を奉獻して差し上げる私たちとなりましょう。🙏



# 2021 天一國指導者總會

Cheon Il Guk Leaders' Assembly



## 2021 천일국 지도자 총회

Cheon Il Guk Leader's Assembly





- ① 異郷万里の子女たちに、両手をあげて喜ばれる、真のお母様
- ② 全体を代表して花束を奉呈している、文妍娥 神韓国UPF議長と文薫淑 WFWP世界会長
- ③ 「本当に懐かしいです」という挨拶で、真のお母様の心中を伝えた、尹煥鎬世界本部長と恩恵ある訓読を主管した、鄭元周総裁秘書室長
- ④ 3日間にわたって行われた、各大陸圏域と主要摂理機関の戦略発表に耳を傾けられた、真のお母様。天一国指導者達は、より大きな信仰で前進し、最後の勝利の結実を成し遂げることを決意した。



# 神韓国特別大陸 戦略発表

## 実体聖霊の奇跡を起こす神韓国特別大陸

李基誠 神韓国 天議苑長

尊敬する全世界の指導者と祝福家庭の食口の皆様! 2021年の新年には、天の父母様と天地人真の父母様の恩恵と祝福が常に共にあることを願います。2021年は、辛丑の年、「白い牛の年」だといいます。牛は伝統的に母を象徴し、白い牛であるので、平和の母を象徴します。したがって、辛丑の年は、独り娘、真のお母様の年になるであろうと信じています。ゆえに、神韓国のすべての指導者たちは、独り娘、真のお母様と完全に一つとなって、実体聖霊の奇跡を起こしていくでしょう。

愛する全世界の指導者の皆様! Vision2020 を勝利された真のお母様は、昨年6月1日、5人の地区長を総司令官として任命され、7か月戦争を宣布されました。このため、神韓国の5つの地区はコロナパンデミックの大災害によりすべてが止まってしまったような状況下でも、本当に一生懸命に活動しながら、毎週競い合うかのように勝利の報告を捧げてきました。

毎週5地区から1地区まで、148回にわたり、延べ人数約31万名がオンライン天心苑特別精誠に同参し、「平和の母」の自叙伝64万冊以上を世間に普及しました。このように勝利の基台の上に、今年1月1日から、第二次7か月路程を出発するようになったのです。

これまで真のお母様は、神韓国を特別大陸として祝福して下さり、5名の地区長を神韓国共同大陸会長として立てて下さいました。そして世界本部を中心として、神韓国本部とHJ 天宙天寶修練苑を一つに束ねる革命的な組織改編を断行し、目標に向かって前進するようにして下さいました。そしてその結果、第3次7か月路程である2020年8月から2022年2月まで、全6回の希望前進大会を通して確認することができるでしょう。

真のお母様は、独り娘、実体聖霊、真のお母様を信じ侍って行く道は、順風満帆、萬事亨通であるとおっしゃられたので、神韓国特別大陸は必ずや勝利するでしょう。☞

## 必ず成し遂げる神韓国特別大陸首都圏の復帰

朱鎮台 神韓国特別大陸 第一地区会長

神韓国特別大陸第一地区は、家庭連合、UPF、YSPの三つの軸が一つとなり、ソウルと仁川地域で2022年2月まで、「神統一韓国安着基盤造成」のため、すべての祝福家庭が43家庭の実勢化で実体的な国家の復帰のための環境を作ることに目標をおいています。より本質的なことは「天一國百姓之完成」をなした天寶家庭が、真の父母、真の師、真の主人の主体性を持ち、カイン圏の子女43名を生み、育て、立てる修行過程を通じて、三大祝福完成、四大心情圏完成、そして霊人体を完成することを根本目的としています。

家庭連合は、43家庭安着に焦点を合わせ、今年、真の父母様の聖誕節までに、すべての

牧会者たちがまず完了し、43 家庭実勢化をなし、家庭教会安着、国家の復帰をなしていくことができるようにサポートします。また、オンライン早朝精誠を通して、精誠の土台を積み、毎月第一週の聖日礼拝は、全体の教会が連合し、「孝情奉献書分苑撰理礼拝」を通して、霊肉合同作戦で推し進めて行きます。

YSP は、2 万 5000 名会員確保のために 2トラック戦略を樹立しました。

一つ目は、YSP のメンバーシップ強化のために、「共に成長する利他主義者」プロジェクトで、地域社会と関連した奉仕活動、国境なき勉強部屋、環境プロジェクトを行い、ソウル・仁川地域の青年学生たちは毎週、青坡洞ユースセンターで実施する YSP アッセンブリで実を結ぶようにします。

二つ目は、家庭連合青年メンバー拡大のために、礼拝と教育、そして、使役を強化します。真の父母様をメシヤとして受け入れることのできる信念化の過程が絶対的に必要であるので、統一原理、真の父母様の生涯路程、祝福、召命という四つのコンテンツで教育します。

UPF は五つの柱を中心に、特性に合わせたプロジェクトを通して汎国民運動を展開し、神統一韓国論を教育し、戦略的五つの柱が互いに有機的な関係を持ち、目的に合う活動を展開していきます。

また、三段階に構成した平和の心育成運動、平和実践運動、草の根平和共同体運動を通して、天の主権、天の国民、天の領土を復帰するために、真の父母様を中心とした平和運動は、緻密な戦略と計画を基盤とし、地域社会に根を下ろすでしょう。

去る 8 年間、天の父母様の独り娘、実体聖霊の役事により奇跡を見せて下さった真のお母様と、目的の一致、戦略の一致、行動の一致をなし、神韓国特別大陸・首都圏の復帰で、必ずや恩恵に報いることを決意します。☞



## 神統一韓国を先導する統一の中心地区、神京原国！

### 皇甫國 神韓国特別大陸 第二地区会長

神韓国特別大陸第二地区のビジョンは、「天の父母様の下天宙大家族」の世の中を作ることです。その核心価値は、「真の父母様を中心として、神霊で霊界を動員し、真理で世の中を変革し、真の愛で和合をなし、統一を先導する中心地区となること」です。

第二地区の中・長期目標は、第二次宇宙のカナン 7 年路程を中心として、前半期の 3 年路程は、内外の環境創造を通して、実体的な基盤を構築することであり、後半期 4 年路程は制度圏進入のための全面的な進撃を目標としています。そうして 2027 年、第 60 回天の父母様の日を迎え、神統一韓国安着を成し遂げるでしょう。

家庭連合の実質的教会成長のための一つ目の核心戦略は、「天寶 43 家庭実勢化の勝利モデルの拡散」です。このために神霊的側面では早朝訓読会の活性化を通して霊性を強化しており、真理的側面では統一原理修練会を高度化していくことにより、1 万名の修練生を輩出しようと考えています。また、真の愛の観点ではオンライン非対面礼拝および SNS を通して食口を管理し、リーダーシップの観点では牧会者の力量を強化し、礼拝と説教能力を高めることに力を注ぐ計画です。

二つ目の核心戦略は、「地域教会 善循環 信仰成長体系の構築」です。伝道—養育—祝福—奉仕と連結する善循環信仰成長体系を構築し、正門から入ってきて裏門から抜けていく悪循環の輪を断ち切ります。

三つ目の核心戦略は、「未婚祝福の活性化」です。未婚一世の祝福伝道は実質的な教会成長の近道であるゆえ、未婚祝福を活性化させていくでしょう。これと共に、未婚二世、三世祝

福を活性化し、山の兎を捕まえる際に、家の兎を逃がすことのないようにしていきます。

第二地区 YSP の目標は、信仰を通じたアイデンティティーの確立、奉仕を通じた主人意識の向上、文化を通じた文化伝道の拡散、専門性をもった競争力の強化を戦略方向として定めています。

第二地区 UPF の三段階の「2022 年戦略ロードマップ」の第一段階は、神京原国の精誠基盤を造成することであり、第二段階は神京原国安着と基盤を造成することであり、第三段階は神京原国希望前進の過程を中心として、2022 年 2 月まで第二大陸地区希望前進大会とワールドサミット、2021 韓半島平和サミット、神統一韓国 100 万救国救世大会を開催していきます。

神韓国特別大陸第二地区は、家庭連合と YSP、UPF の三つの筋が縊り合わさり、丈夫な綱となり、神統一韓国を先導する統一の中心地区となるように努力していきます。🌀



## 天一国の国民養成を通じた国家の復帰の聖業を完遂

兪慶得 神韓国特別大陸第三地区会長

神忠清国は家庭連合と UPF、YSP(世界平和青年学生連合)の3大軸が一つとなり、「天の父母様聖会の下、神霊と真理で孝情の天一国国民を養成することを通じて神統一韓国、神統一世界をリードする神忠清国になろう」というビジョンを達成するための政策を立てました。

家庭連合は、天寶家庭教会を安着し、真の家庭運動と祝福式を通じて教会成長を実勢化するために、精誠、力量、伝道、祝福の4つの核心政策を樹立しました。第一に、全体の教会に天心祈祷室を安着させ、絶対善霊、祝福家庭が協助する天心苑の徹夜精誠と早朝の訓読精誠を確立し、すべての家庭に天心苑の尊影を普及し、精誠の基盤を相続しています。第二に、鮮文大学と MOU を締結し、「神忠清国リーダーシップアカデミー」を開設して牧会者の力量を強化し、天寶家庭教会のモデルを選定し、伝道環境を創造していきます。第三に、生活圏の任地を中心に、天寶家庭教会の所属を確定し、統班撃破をすることのできる政策を進めます。第四に、祝福マッチングや支援教育システムの構築を通じて、祝福家庭会と神氏族メシヤ、未婚祝福を活性化していきます。

UPF は共生・共栄・共義を中心に、社会指導層を一つにまとめる忠清オピニオンリーダー(COL)を育成し、国民教育など、大衆運動活性化方案のための忠清パイプライン(CPL)を構築します。また、神忠清国は、鮮文大学と UPF 基盤を中心に、地方自治体との協力システムを構築し、真の父母様に侍る天一国の民を探し立て、真の父母様の故郷である平安道・定州と安州を結ぶ神統一韓国を実現していきます。

YSP は、未来人材を養成するため、YSP センターを中心に孝情学堂人材教育、青年学生統一運動、ボランティア活動を大学と協力して、青年学生の正会員基盤を作っていきます。主な戦略はまず、新空間の開拓と拡散です。草創期の伝統を受け継ぎ、時代に合った空間、文化共同体をつくり、天一国安着の先頭に立ちます。第二に、孝情学堂コンテンツを中心に、統一家の未来世代の教育革新をもたらしていきます。第三に、家庭・学校・社会に必要な人格教育を、ボランティア活動とキャンペーンとして実施します。第四に、信頼できる YSP 活動を武器に、地域社会に組織的に根を下ろします。

神忠清国は 2022 年まで、真のお母様のみ言を中心に、家庭連合と UPF、YSP が一つになって、神統一韓国と神統一世界を安着させるため、神忠清国の国家の復帰を必ず果たします。🌀



## 家庭が幸福な神全羅国！ 神統一韓国安着完成の機関車！

李相宰 神韓国特別大陸 第四地区会長

真の父母様は、2013年天一国基元節を開門され、第一次天宙のカナン路程を勝利されることにより、天一国安着を宣布されました。天の父母様がこの地上に安着することのできる時代が到来し、真のお母様は、天の父母様聖会の時代を開いて下さり、「天の父母様の下天宙大家族」の理想を実現しておられます。

ここにおいて第四地区は、第二次天宙のカナン7年路程勝利のために次のような政策と戦略を推進していこうと思います。まず、第四地区家庭連合は、神霊と真理を基盤として天寶家庭教会を通じた教会の実勢化に全力を投入します。すべての祝福家庭が神氏族メシヤの使命を果たし、天寶に登載されることできるようにし、天寶43家庭の実勢化に集中します。43家庭の実勢化は、天の父母様が人類に下さった三大祝福の実現として、天寶修業の過程を通して霊人体と愛の完成をなしていくことができるようにします。また「平和の母」自叙伝普及を通して地域の復帰と真の父母様を証しすることに最善を尽くします。牧会者と天寶家庭の力量を強化し、天一国の国民を探し立て教育するために、地区の力を集中させます。教育において第四次産業革命時代に合わせて、オンラインとオフラインを融合した孝情祝福センターを運営し、新規食口伝道と養育のために持続的にサポートし管理します。

また、「幸福な家庭」のための未婚祝福の活性化と家庭の幸福政策を繰り広げていきます。家庭の幸福委員会を通して、祝福総合計画を樹立し、未婚候補者を確保し孝情マッチング祝祭を持続的に開催していきます。未婚候補者の父母教育を強化し、祝福を受けた新規家庭がしっかりと定着することができるように、祝福家庭コミュニティーを活性化していきます。このような多様な活動を基盤として、「機関長が主管する祝福式」を推進し、祝福結婚の普遍化と真の家庭運動を定着させます。

第四地区UPFは、天一国伝道環境創造のために、43の市・郡・区と676の邑・面・洞に組織を構成し、六つの柱（政治、宗教、経済、学術、言論、文化芸術）組織を編成し、汎国民運動を繰り広げていきます。

第四地区、未来世代を担うYSPは、未来人材養成のパイプライン構築と教育コンテンツ開発および運営、コリアトップガンユース（KTGY）スタッフの養成、孝情学堂の拡散、未来世代の指導者養成事業を推進していきます。持続的な教育と組織運営を通して、真正性、持続性、専門性を備えた未来人材、指導者養成に努めていきます。

最後に、第四地区特別事業として、2022年2月に、全国的に開催される100万希望前進大会で、四地区は、20万希望前進大会で国家の復帰の環境を構築します。機関長と共にするサミット、希望カンファレンスを推進し、神統一韓国を開くシンクタンクをつくっていき、先駆けて来た、統一市民である北朝鮮離脱住民たちに真の愛を伝え、頭翼統一教育と平和祝祭を通して、真の父母様に侍ることのできる環境を造成していきます。

以上のような戦略と実行方案をもって、家庭連合、UPF、YSPが真の父母様に侍り一つとなり、「家庭が幸福な教会」というスローガンで、神統一韓国・神統一世界安着完成のために、神全羅国が機関車としての使命を勝利していきます。☞



## 人は実体聖霊に出会うと、夢が現実になる

朴榮培 神韓国特別大陸第五地区会長

新年の元旦に神慶尚国牧会者夫婦、公職者、食口達はポムネッコル精神の基台の上に「神霊と真理が充満する健康な教会」を立てることを涙の岩で心一つに祈りを捧げました。原理講論を広めることによる信仰の本質回復運動、マルコの屋根裏部屋の聖霊役事のような神霊役事の相続・発展のために叫ぶ祈りでした。

2021年1月27日、<天の父母様聖会神統一韓国安着とビジョン2027勝利釜臨節70周年記念式>を迎えるための精誠として、神慶尚国64教会365日リレー徹夜精誠祈祷会と神慶尚国の公職者、食口達が聖地巡礼をしながら真の父母様の心情を体恤する時間をもちました。

真のお父様の南下後、聞慶セジェ、永川橋を経て釜山草梁(チョリャン)駅に到着した後、キリスト教の基盤を新たに築いた釜山路程は、「6千年ぶりに天が準備してくださった独り娘に出会うための基盤造成」という摂理史的な意味を振り返りました。

釜臨節70周年を迎えた2021年、真の父母様の摂理的路程を考えながら、新しいお酒は新しい皮袋に込める歴史的教訓を胸に刻み、新しい心で新しいひと時のために、死に物狂いで全力投球する、中断なき前進を命じられた真の父母様のみ言に従って、押し進めるつもりです。そして、真のお母様から授かった水仙の精神の花を咲かせる、神慶尚国となるでしょう。

神慶尚国の国家の復帰戦略は、釜臨節70周年記念式のポムネッコル精神である、神霊と真理の基台の上に、「神統一世界安着とビジョン2027勝利のための5大核心戦略」を聖雄である李舜臣將軍の「鶴翼陣」のように展開していくものであり、国家の復帰のための核心価値は時代精神です。その時代精神がポムネッコル精神と水仙の精神です。

まず、天寶家庭教会の拡散と43家庭の実勢化、2つ目にはUPFとの協力により邑・面・洞、里・通・班の教育組織と南北統一基盤造成、3つ目には、平和の母の自叙伝の普及による伝道と国家の復帰の環境造成、4つ目には未婚祝福の勝利による教会の実勢化、5つ目にはYSPと協力した未来人材の伝統相続です。

5大核心戦略とともに細かい戦術が繰り広げられている中で、「ビジョン2022」を越えて「ビジョン2027勝利」を果たすために完全投入しています。

2021年に、世界的オンライン100万人希望前進大会の勝利の基台の上に、真の父母様の訪朝30周年を記念したフォーラムとアカデミーを行う予定であり、2021年8月には神慶尚国希望前進大会(in日韓海底トンネル推進実行)を準備しています。

神慶尚国希望前進大会(in日韓海底トンネル推進実行)を勝利するための120日特別精誠(2.15~6.14)で、各教区長主管の全食口早朝訓読会の間を持ちました。神霊と真理が充満した健康な教会を築いていき、その基台の上にUPFは神慶尚国の国家の復帰の環境造成、YSPでは国を動かすことのできる未来人材を養成していきます。

家庭連合は陸軍として真の家庭の3代圏の安着、UPFは空軍として国家の復帰、YSPは海兵隊として未来人材養成の責任を全うする時、教会の実勢化と国家の復帰の使命を果たすことができるのです。

人が人に出会えば役事が起こり、人が神に出会うと奇跡が起こり、人が実体聖霊に出会うと夢が現実になります。☞

# 神日本 戦略発表



## 母の国の使命と責任を果たします

徳野英治 神日本天議苑長

天の父母様と真の父母様の偉大なる勝利圏の恩恵により、神統一世界安着のための第二次天宙的カナン7年路程を本格的に出発することができたことを心から感謝を申し上げます。天の父母様と真の父母様に心から感謝申し上げ、全世界の指導者とすべての祝福家庭の皆様に新年のあいさつを捧げます。

私は新年の決意表明として、次に挙げる4つの約束をいたします。

一つ目、すべての勝利の秘訣は、真のお母様との一体化、すなわち、天の独り娘、真のお母様から偉大なる天運が相続されることにあるので、真のお母様の心情と決意、そしてその願いに対し、いかに相対性を備えるのか、言い換えれば、真のお母様の心のコード、心のチャンネルに完全に合わせることを肝に銘じ、必ずや勝利することを決意します。二つ目、神日本の天議苑長として、父母の心情で、天が立てて下さった2世圏の代表である方相逸大陸会長、田中協会長、梶栗UPF議長と、3世圏を代表する竹内大陸副会長を支援し、一体化して、新日本の国家の復帰に向かって邁進してまいります。三つ目、任命して下さったHJ天宙天寶修鍊苑の神日本分苑長として、神日本の祝福家庭の先祖解怨および先祖祝福推進に責任を持ち、神氏族メシヤの摂理を飛躍的に推進することによって、神日本のすべての祝福家庭が、天寶登載勝利家庭となれるよう、全面的に支援いたします。最後に、真の父母様の北朝鮮訪問30周年を記念する年を迎え、神統一韓国安着と、韓半島の平和的な南北統一を全面的に支援するために、最善を尽くします。以上、この4つが私の新年の決意と約束の核心となるものです。万国のための母の国、神日本の使命と責任を果たすため、神日本天議苑苑長として、最善を尽くしてまいります。🔗



## 世界が驚く奇跡を生み出す母の国

方相逸 神日本大陸会長

神日本は、昨年10月11日、真の父母様が立ててくださった新体制とともに、ビジョン2027に向けて新たに出発しました。神日本は2027年までにロードマップを3段階に分けました。まず、蘇生期の2022年までは神統一韓国安着を支援し、長生期の2023年までは神日本の地区別の国家の復帰を勝利し、完成期の2027年までは神日本の実体的な天一国の実現と、全世界人口の三分の一の復帰というロードマップを立て、伝道、伝道環境創造、未来人材養成という3大戦略目標を立てました。

2022年を目標とする「神統一韓国安着支援」のための特別戦略としては、はじめに、韓日・日韓祝福家庭の韓国での神氏族メシヤ活動を積極的に支援し、2つ目に、日本にいる

1000組の国際家庭が、韓国の国際家庭と連帯およびコミュニティー交流活動ができるように支援します。3つ目に、平和統一連合が中心となった在日韓国人の復帰に向けた摂理を進め、南北統一の扉を開くにあたり、在日韓国人と韓日・日韓家庭が手を取り合い、「父の国」韓国を立てて、先頭に立っていきます。

このような戦略的目標を達成するために、神日本は、真のお母様が立ててくださった新体制の出発とともに、去年の11月1日から今年の2月8日まで100日間にわたって行われた「ビジョン2027 勝利のための特別精誠路程」の勝利の基台の上に、去る2月7日、真のお母様を迎えて神日本希望前進礼拝を奉献しました。

真のお母様は日本の食口を思いながらよく歌われていた「オキナグサ」という童謡を歌われ、「皆さんが決心して国家の復帰という大勝利の高地を奪還し、母の国として世界の前に見せることができる奇跡を作り出しましょう」と語られました。

これを実現するために、神日本の責任者と祝福家庭は、第一に、未来人材養成、第二に、全祝福家庭の天寶入籍勝利、第三に、教区別1万人基盤の造成、第四に、国家の復帰の基盤造成、第五に、神統一韓国を安着させるための母の国の国家の使命完遂という5大活動方針を立てて活動しています。

神日本は、真のお母様から頂いたみ言のように、「忠誠を尽くし、墮落の悲しい記憶までなくす」というオキナグサの意味を受け継ぎ、神日本の国家の復帰を必ず勝利することを決意しながら、前進してまいります。✚

## 神アメリカ 戦略発表

### 希望の神話を切り拓く、神アメリカ大陸

金起勳 神アメリカ天議苑長

天議苑長として神アメリカの決意をお話しするに先立ち、世界キリスト教聖職者協議会(WCLC) 推進委員長としてWCLC 創立1周年を記念して開催された「神統一世界安着のための世界キリスト教聖職者希望前進大会」の大勝利についてお話ししたいと思います。

天一国8年天曆10月22日に開催された大会には、全世界から参加した約3万人のキリスト教牧師が参加し、世界的なキリスト教指導者が真の父母様を中心に行われた世界平和運動について証しました。今日、米国が処している苦痛と混乱について言及された真のお母様は、特に米国の政治家たちと宗教指導者たちが互いに許し、和合することを強調され、天の選択を受けた者達が一つになって責任を果たすことを強調されました。建国以来、多くの混乱により、かつてない挑戦を受けている米国に、ひいては新型コロナウイルスパンデミックが深刻である中、長い旅程にも関わらず訪問してくださり、3日路程の精誠により、新しい警告と激励のみ言で新たな道を提示してくださった真のお母様に皆が感動しました。このような真のお母様の精誠の基台の上に、WCLCのすべてのキリスト教指導者たちは、真のお母様を中心とした神統一韓国摂理の時に、選ばれた宗教人として主役となることを誓い合いました。

神アメリカは、真の父母様が実体のメシヤとして来られ、この40年間、アメリカと世界摂理を陣頭指揮してくださった、キリスト教第一線の国家です。真の父母様から直接教育を受け、世界宣教の一翼を担った、オリジナルトップガン出身が数千人に達します。真の父母様に長い間侍ってきた、イーストガーデンの食口と元老牧師会も組織されており、神アメリカの天議苑の構成の礎となっています。真の父母様に実体で侍った経験に基づき、忠孝の心情で、真のお母様を中心とした神統一韓国時代に、世界のどの国よりも最も重要な位置にある神アメリカが責任を果たす、先鋒大将になるでしょう。今後、神アメリカ天議苑は、イーストガーデンのレンギョウの花のように、ベルベディアの水仙のように、神統一韓国と神統一世界安着のための摂理に希望の神話を開拓していきます。🌀



## 全国民救援・全体総動員・完全投入で VISION2027勝利！

龍鄭植 神アメリカ大陸会長

神アメリカの使命は、神統一韓国、神統一世界、天宙的カナン復帰を実現するための中心的な役割を果たすことです。ビジョンの達成のための私たちの三つのスローガンは、「全国民救援・全体総動員・完全投入」です。今後7年間、私たちは「神アメリカ安着のための7つの目標」に焦点を当てて活動するでしょう。

一つ目の目標は、早朝の訓読会に、2022年4月までに1万5千名、2027年までに12万名の同参を達成することです。現在オーディオ訓読アプリの「Godible」を約5千名の食口たちが利用しており、オンライン訓読会は、30名からはじまり、約70日間、英語圏の国家を中心に約7千名まで増えた視聴者を確保しており、驚くべき真理と聖霊の働きで、復活の役事が起こっています。家族、友人、公人、神氏族メシヤなどを招待し、孝情訓読文化を定着させ、天一国の民として育てるための教育プログラム映像を制作していきます。

二つ目の目標は北米に2022年までに200件、2027年までに1000件の教会を設立し、リーダーシップの発展と教会の拡張をすることです。インターネットを通じて、オンラインコミュニティを構築することが核心ですが、現在110の教会があります。各コミュニティの究極的な目標は、43名の核心メンバーを求めることです。オンラインコミュニティを少しずつ増やし、43家庭を中心に天寶入籍を勝利するのです。

三つ目の目標は、3万名の祝福候補を準備することです。2012年から今まで、1112名の一世代二世食口が祝福を受けました。「もし、私たちが3万名を復帰することができるなら、アメリカは立ち上がるだろう。アメリカが変われば、世の中が変わるだろう。」とおっしゃられた真の父母様のみ言を天命として、3万名の候補者教育を目標に進んでいます。

### 青年たちの教育と派遣

神アメリカは、去る7年間、様々な教育とリーダーシップ訓練プログラムを通して、若い指導者を養成してきました。世界平和青年学生連合(IAYSP)、GPA(Generation Peace Academy)、CARP、YAYAM(Youth and Young Adult Ministry)など、様々なプログラムに約2600名の青年たちが参加しています。核心戦略は、GPAを人材養成のための最高の国際リーダーシップ訓練過程としてより活用することです。2027年までは、200か国に総勢2千名の宣教師を派遣する予定です。2021年7月夏、GPAは神アメリカで史上初の「グローバルトップガン青年ワークショップ」を世界各国の青年を招待して、開催する予定です。CARPには27のキャンパスグループが活動し、学友たちに証と原理教育を提供しており、YAYAMプログラムは、年齢

に合った段階的教育と、総合的な祝福準備教育を通して、様々なサービスを提供しています。また、神アメリカ各州に統一武道訓練官を 10 名づつ送り、500 名の統一武道宣教師が活動できるようにし、世界本部を通して、カナダ、中央アメリカ、南米、ヨーロッパ、アフリカに派遣するでしょう。

#### キリスト教徒たちの本物のメシヤとして

四つ目の目標は、2027 年までに、神氏族メシヤ活動を通して、14 万 4 千名のキリスト教信徒たちを天寶に入籍させることです。神アメリカには、現在 1356 名の神氏族メシヤが活動しています。4 年前には 12 名しかいませんでした。これを根幹として神アメリカでは、306 双が天寶家庭となりました。また、94 名のアメリカ聖職者連合会員が、神氏族メシヤ活動をしています。2010 年から 1700 双以上を祝福に導いたマーク・アバネティ博士のように神氏族メシヤ活動を成功的に完遂することができるよう、助力していきます。このような洗礼ヨハネを通して、私たちは幾何級数的にキリスト教徒を復帰することができるでしょう。数百万名のキリスト教祝福家庭を養成することのできる確実なオンライン教育システムを構築し、40 日聖別と 3 日行事まで完了します。

五つ目の目標は、神アメリカ人口の三分の一を復帰することです。すなわち、1 億 2 千 4 百万名の人口が、天の父母様と真の父母様に出会うことができるようにすることです。2020 年には、希望前進大会を通して、37 万 8 千名に真の父母様を知らせました。私たちはまた、真のお母様が神様の独り娘であるという事実をあらゆる人々に知らせるために「Motherofpeace.com」というサイトを開設し、真のお母様のみ言を可能な限り簡単に伝達することができるよう、真のお母様の自叙伝を各都市の市長と政治家、宗教界の VIP に普及しました。

昨年、メイフラワー号がアメリカに上陸して以来、400 年となる年でした。真のお母様は、「この期間は、キリスト教が真のお母様を受け入れる時間であったのであり、真のお母様を神様の独り娘として宣言することが ACLC の目標」であるとおっしゃられました。

#### 各地域から神アメリカ全域に至るまで

神アメリカは UPF の 6 大核心組織を通して、政治的核心インフルエンサーたちに、接触し、彼らを神統一世界のための平和大使として任命し、村と都市水準からはじめ、州単位まで拡大することによって、各地域を成功的に復帰するでしょう。2027 年には世界を舞台に純潔誓約を実施し、文化、国際、人種、宗教間の結婚をテーマとする「世界平和祝福式」を開催する予定です。これはギネスブックに記録されるほどのことであり、真のお母様がノーベル平和賞を受賞されることができるよう、活動していきます。

#### 神統一韓国の支援

六つ目の目標は、神統一韓国を支援することです。神アメリカは、政治、宗教、言論を通して、韓国の統一を助けるでしょう。ワシントンタイムズ財団と WFWP を含め、数多くの団体が韓半島の問題を助けるために努力してきました。世界平和国会議員連合 (IAPP) は、カナダ議会でも専門家の発表および、北朝鮮関連高位級のブリーフィングを行い、UPF は、韓国の統一に関する主要オンラインプログラムを政治指導者と共に持続的に開催しています。WFWP は、2022 年、ワシントン DC で、史上初の世界平和令夫人連合 (IAFLP) サミットを開催する予定です。神アメリカの令夫人と協力し、真のお母様を支持する真正なる女性のリーダーシップを見せ、約 200 か国の令夫人を招請し、南北統一を確固として支持するでしょう。ワシントンタイムズと世界平和言論人連合 (IMAP) がアベル型のメディアネットワークを作り、南北統一の必要性を人々に明確に教育することができるようにし、ソーシャルメディア分野の CEO にも教育を提供するでしょう。

七つ目の目標は、天の父母様聖会の世界的な偉業をサポートするために、1000万ドルを集めることです。財政的な支援は、神アメリカの核心活動です。

神アメリカは、長子国家として、「全国民救援・全体総動員・完全投入」という三つのスローガンを掲げ、天地人真の父母様と一つになり、Vision2027 勝利を必ず成し遂げます。皆さん、共に前進しましょう! 

# 神アフリカ 戦略発表



## 天の父母様聖会の名が輝く神アフリカ

バカリ・カマラ 神アフリカ天議苑長

真のお母様が神アフリカに作って下さった基盤は、成長しつつあり、真のお母様の祈禱と精诚、愛とご加護が神アフリカを輝かせています。真の父母様にすべての栄光と敬意を表し、神アフリカの伝道、伝道環境創造、未来人材養成についての戦略を共有しようと思います。

伝道環境創造に関して、神アフリカのVIP基盤は、日に日に拡大しています。摂理機関であるUPF、WFWP、世界平和青年学生連合(IAYSP)は、卓越した活動を展開しており、各国の首脳たちと宗教指導者、族長が、真のお母様のビジョン実現に同参しています。神アフリカ大陸は2027年まで、パワーエリートをはじめとする大陸人口の三分の一を包括することのできる基盤を拡大させていくでしょう。また、彼らが韓半島の平和統一に寄与することができるよう指導していく方針です。

伝道に関しては、神アフリカ大陸は、すべての食口が神氏族メシヤとなることにより、天寶入籍家庭となることできるように激励しています。平和大使と共に各地で真の家庭祝福運動を拡大しつつあり、未婚者たちはIAYSPと統一武道、青年宣教師を通して祝福へと導いています。

未来人材養成に関しては、真のお母様が二世指導者を立て下さることにより復興が起こっています。また、多くの二世圏が摂理の第一線に先立ち、現在300名以上の青年学生たちが宣教師として公的活動に臨んでいます。IAYSPは、数千万の神アフリカの青年たちにアプローチすることのできる可能性を秘めているため、その可能性を大きく開いていくでしょう。そして2023年までに神アフリカは、二世圏を協会長として立てる予定です。

神アフリカ大陸は、2027年までに、神アフリカ人口の三分の一以上が、真の父母様を知って侍ることにより、天の父母様聖会の名を輝かせることができるように尽力してまいります。 



## 真のお母様の限りない愛を受けた神アフリカ

キャシー・リグニー 神アフリカ天議苑長

2017年から真のお母様は神アフリカ大陸に特別に関心を寄せてくださり、セネガルで開かれた最初のアフリカ大陸サミットに備えて、私たちが毎日のように指導してくださいました。

そうして、真のお母様とセネガルのマッキー・サル大統領が共同主管したアフリカサミットを無事終えることができました。

2019年6月、真のお母様は、サミュエル・ハデベ預言者とともに、ヨハネスブルグにてアフリカサミットと祝福式を開くように導いてくださいました。そしてサントメ・プリンシペで大統領、首相、国会議長とともに、最初の国家の復帰を勝利することができるように私たちを指導してくださいました。次に、私たちは国民の96%がイスラム教徒であるニジェールに行き、非常に特別な行事を準備しました。食口が5名しかいない国でした。しかし、ニジェールでも大統領、首相、国会議長らが出席する中、サハラ砂漠の真ん中で国家の復帰の行事を行うことができました。その後、タンザニアサミットと祝福式を主管してくださった真のお母様は、もう一度ヨハネスブルグに移動され、ハデベ預言者を中心に大陸レベルの祝福式を主管してくださいました。このように真のお母様は、私たちがどう働くべきか、何をすべきかを教えてくださいました。アフリカ大陸の勝利を導いてくださった真のお母様から多くのことを学びました。

### 確固たる基盤を固めます

3年余りにわたり、真のお母様は、神アフリカプロジェクトを推進し、未来の発展と協力のためのMOUを、アフリカ10カ国の政府と締結することを提案されました。10のプロジェクトはそれぞれ世界平和国会議員連合、世界平和宗教人連合、世界平和族長協議会、地域運動を母体とした神アフリカ運動、国際平和高速道路を可視化するアフリカ高速道路網建設、医療および福祉の拡充、孝情人格教育、コーヒープロジェクト、鮮鶴平和賞、真の家庭運動です。セネガル、ブルンジ、サントメ・プリンシペ、ニジェール、マダガスカル、トーゴなど多くの国が真のお母様のみ言に従ってUPFとMOUを締結しました。

2020年には前・現職大統領が希望前進大会に招待されて演説を行いました。セネガルのマッキー・サル大統領、ニジェールのブリジ・ラフィニ首相、リベリアのジョージ・ウェア大統領、エチオピアのサーレワーク・ゼウデ大統領、南スーダンのサルバ・キール・マヤルディ大統領、ザンビアのネヴァス・ムンバ副大統領などです。

私たちはアフリカ各国の政府との関係を強固にするために、UPFの6大組織を設立する過程にあります。各国の首都だけでなく、各地方で確固たる基盤を固めるためです。

### アフリカ全域を復帰します

私たちは今、真のお母様が勝利で成し遂げられた第1次宇宙のカナン路程をモデルに、アフリカのすべての地域でサミットと祝福式を準備しています。グッドラック・ジョナサン元大統領を中心とした世界平和首脳連合（ISCP）は、各国の首脳との関係を持続するために誠実に努力しています。これにより、シンクタンク2022を支援し、神統一韓国の安着に貢献します。私たちの目標は、神アフリカ人口の最低3分の1を復帰することであり、そのために選定したアフリカ21カ国の主力国家を中心にすべての国家と都市で、国家レベルのサミットと祝福式を成し遂げます。

真のお母様が立てられた勝利基盤をさらに発展させるために、特に重要な3国、サントメ・プリンシペ、ニジェールとセネガルを主軸に協力事業を通じて、これらの国家を導いていきます。この3国は、新型コロナウイルス問題が解決し、私たちが活動を再開することを準備して待っています。対面活動が行われるまでは、ウェビナーおよびテレビ会議を開催し、神アフリカの国会議員や宗教指導者、族長、ジャーナリストなど、あらゆる階層の高官との関係を持続的に発展させていきます。

真のお母様はただ高位クラスが参加する華やかな大会開催のためにアフリカに来られたのではありません。真のお母様はアフリカの痛みが残る、ゴレ島を訪問されました。ゴレ島は、海外に売られた数百万人の奴隷を奴隷船に乗せて、運び出した場所です。

真のお母様は涙を流し、抑圧と苦痛の中で亡くなっていった、数百万の魂を解放してくださいました。真のお母様の偽りのないお心は、天を感動させました。神アフリカのために、真のお母様より懇切に祈った人がいたでしょうか？真のお母様は東西南北および中央アフリカから来た人々やキリスト教徒、イスラム教徒まで受け入れてくださいました。何の障壁もありませんでした。

これはすべて真のお母様が成し遂げた役事であり、私たちが新しく開拓すべきことはありません。ただ、この3年間、真のお母様が教えてくださったことすべてを絶対的に信じ、従うだけでよいのです。私たちは、天の父母様のたった一人の大切な独り娘を中心に、すべてが完成するその時まで躊躇することなく、前進していきます。🌀



## 神アフリカは神統一世界を牽引することのできる 潜在力をもつ大陸

ジャン・ピエール・カディマ・ムンダディ 神アフリカ 大陸会長

アフリカ大陸は、Vision2027 勝利を導くことのできる潜在力のある大陸です。神アフリカ大陸圏域は、2021 年から始まった第二次天宙的カナン七年路程勝利のために、真の父母様と世界本部と一致して、戦略目標を樹立しました。

### 神アフリカの強み

アフリカ大陸は東西南北と中部の五つの地区で構成されています。Vision2027 を実現するための神アフリカの強みは、まず人口の75%以上が35歳未満であるということです。祝福家庭の食口の中でも二世圏が7000名以上です。また、多くの国家元首や宗教指導者、教育人などをはじめとする多数の機関団体が共にこの基盤を発展させており、同じビジョンを夢見ている大衆基盤、すなわち地域社会の指導者と平和大使、機関団体などとの交流が活発に展開されています。私たちのもう一つの強みは、地域ごとに神氏族メシヤ活動が活発に行われていることです。そして神アフリカ大陸本部のあるコンゴ民主共和国が、2021年アフリカ連合(AU)の議長国として、AU総会を開催することも機会とみることができます。

### 2022年 神統一韓国安着のための我々の戦略

韓半島統一を実現することが、世界平和をなすための第一歩であることを、アフリカ大陸の各政府と国民に知らせるために、UPFは韓半島統一に関する「国際リーダーシップカンファレンス」と「ウェビナー」開催に力を注ごうと思います。今年は、地区と国家次元のウェビナーが予定されており、韓国大使館と10か国の北朝鮮大使館(ナイジェリア、エチオピア、アンゴラ、コンゴ、赤道ギニア、ギニア、セネガル、南アフリカ共和国、タンザニア、ウガンダ)との関係を促進させようと思います。また、「真の家庭祝福運動」を通じて、祝福対象者を多く導くことは、神氏族メシヤと祝福家庭が果たすべき使命です。

### いかに神統一世界を安着させるのか？

神統一世界の重要性を知り、天の父母様に侍るアフリカの人々を増やさなければなりません。このために、神アフリカ大陸は、天の父母様聖会・世界平和統一家庭連合の主導のもと、摂理機関(UPF、WFWP、IAYSP、CARP)が協力し合い、メディアを通じた教育とTVおよびラジオ放送と連携、アフリカ首脳会談、家族祝祭、神氏族メシヤ活動、ワークショップおよび証教育活動と、青年活動を活性化していくでしょう。そうして真の父母様に神統一世界安着のための第二次天宙的カナン七年路程を勝利で奉獻して差し上げます。🌀

# 神ヨーロッパ戦略発表



## 天の父母様聖会の文化が花開く神ヨーロッパ

大塚克己 神ヨーロッパ天議苑長

ヨーロッパと中東地域はユダヤ教とキリスト教、イスラム教など、摂理歴史上の主要宗教が誕生した地域であり、ヨーロッパと中東の文化は、世界の宗教、思想、政治、経済など、人類文明に大きな影響をもたらしました。神ヨーロッパ圏域の使命は、天一国の実体的な安着のために、東西文化およびヨーロッパとアフリカ地域の和合をもたらすことであると言えます。特に三大宗教の統一は、ヨーロッパと中東で実現できると思います。最近、ヨーロッパでのイスラム教徒およびアフリカ移住者の人口増加現象は、そのような一致を願われる天の父母様の摂理的な現象であると見ることができます。もちろん、多くの人が共生することは簡単なことではありません。しかし、ヨーロッパと中東地域がさまざまな文化と信仰の伝統を溶かし、一体化させる「溶鉱炉」となることを私は確信しています。このような観点から、「天の父母様聖会」の理念は、特に神ヨーロッパ大陸にとって、重要な意味を持っています。このような理念を提示して下さった天地人真の父母様に心より感謝を申し上げます。

神ヨーロッパ大陸の活動につきましては、多くの利点と課題があります。最大の利点は、6か地区の地区長をはじめとする有能で豊富な経験をもつ指導者たちが多い点です。多くの困難の中でもマイケル・バルコム大陸会長は、情熱的に全体を導いており、未来指導者養成のための二世圏の教育に内外両面の資源を投入しています。

大きな課題としては、天寶摂理を含む教会の発展です。教会が新しい時代に対応するためには、新しい伝道方式を開拓しなければなりません。各国で神氏族メシヤ運動を活性化するために、天寶家庭のより積極的な活動参加が必要です。すべての祝福家庭が、天寶入籍活動に積極的に同参することによって、霊界の先祖たちの協力が拡大されるでしょう。そうして真のお母様が下さった天寶入籍の目標を達成し、天一国の実体的な安着を実現できると思います。

ヨーロッパと中東の UPF と 6 地区は、国際指導者カンファレンス (ILC)、希望前進大会勝利のために、活発に活動しています。また、バルカン半島は、一国家を復帰することのできる可能性を内在しています。ヨーロッパでバルカン半島は、アジアにおける韓半島と同じ位置にあります。また、さまざまなヨーロッパの国家が北朝鮮と外交関係を持っているゆえ、韓半島摂理に貢献することのできる準備が整っています。このような点で、特にロシア UPF が積極的な役割を果たしています。皮肉にもコロナウイルスの拡散は、摂理を新たな次元に引き上げ、指導者涉外活動を発展させてくれました。オンラインを通じた希望前進大会は、高位指導者の涉外活動を発展させる大きなきっかけとなりました。

去る 7 年間を振り返ってみれば、真のお母様は、天の知恵で荒野に新たな道を作って下さいました。生命を捧げて、荒々しい波の上に橋を架けて下さったのです。真のお母様に特に感謝を捧げたいことは、ベートーヴェン誕生 250 周年を記念する 2020 年に、世界平和芸術家連合設立の指示をして下さったことです。この分野こそ、神ヨーロッパ大陸が主導的な役割

を果たすべき分野であると思います。1972年、ヨーロッパ委員会において発表され、1985年にEUが公式的に採択した「ヨーロッパの歌」であるベートーヴェン交響曲第9番には次のような歌詞が綴られています。

慣習が分け隔てたものを、あなたの魔法が再結合させ  
(Deine Zauber binden wieder, was die Mode streng geteilt)  
あなたの羽ばたきによりすべての人々が兄弟となる  
(alle Menschen werden Brueder, wo dein sanfter Fluegel weit.)

新たに出発した2021年! 私たちのすべてを投入し、力強く前進しましょう! そして勝利しましょう! 



---

## 真のお母様と心を一つにして

---

マイケル・バルコム 神ヨーロッパ大陸会長

先日の天一国指導者会議に出席した神ヨーロッパの指導者たちは、神統一韓国と神統一世界に対する真のお母様のビジョン2027の青写真を直接聞き、目撃することのできる光栄を得ました。私たちは新たな確信に満ちて会場を去りました。また私たちは、真のお母様の確信を感じることができ、長い復帰摂理を終える時が来たということを感じることができました。神ヨーロッパ大陸は、2027年までに大陸人口の三分の一を復帰し、祝福するという目標を持っています。

多くの人がナイアガラ滝の上の峡谷で、ハリー・コルコードを背負って一本綱を渡り、峡谷を渡ったチャールズ・ブロンディンのお話を聞いて感動しました。ブロンディンは彼の友人でありパートナーであるコルコードに「あなたは今、私にならなければならない」と言いました。つまり、完全な信頼を持って、私がする仕事を一緒にしなければならないということです。私たち皆の最優先課題は、真の父母様と完全の一つになることであり、特に、真のお母様のリーダーシップの下で結束することだということが分かりました。そのような土台の上で、どのような実践方法で天の教えを地上に伝えることができるのでしょうか? 私たちは1月17日に行われた希望前進礼拝で語られた、真のお母様のみ言と尹煥鎬本部長の戦略発表を基に7つの戦略目標を立てました。

神ヨーロッパはまず外延拡張のために、オンライン戦略に専念しています。新型コロナウイルスがまだ深刻な状況にあるヨーロッパでは、これが現在のところ唯一の選択です。オンラインによる希望前進大会を支援することで、2021年にはヨーロッパの参加者を4千万人に増やすことを目標にしています。

二つ目に、天寶登載家庭の拡大のために神ヨーロッパの186組の天寶家庭は、それぞれ3家庭を支援することで、2021年には400人、2022年には1000名の天寶家庭が入籍できるようにします。

三つ目に、祝福のためには2027年の目標である4億人復帰に向けた第一歩として、2021年には最低限43,000組以上の祝福を達成できるように、オンライン祝福のための戦略を準備していきます。

四つ目に、UPF、世界平和青年学生連合(IAYSP)が連帯し、神ヨーロッパの各界の指導者と義人を訪ねて教育することです。

五つ目に、西欧の資本主義国家と旧共産主義国家が繋がっている、ヨーロッパ大陸の特徴

を活用し、両国の専門家、参戦勇士、ボランティアとともに、神統一韓国安着のための摂理を支援します。

六つ目には、未来人材養成です。若い世代の指導者を育てるのが急務であるため、立ててくださった大陸副会長の下に6人の地域副会長を立てました。また、IAYSPを再組織し、CARPとクレーンズクラブを活性化させ、2021年には40人の若者の国家指導者を発掘するという目標を持っています。

最後に2019年、真のお母様の祝福を受けた神アルバニアをはじめ、モルドバ、イスラエル、ポルトガル、ドイツ、フランス、イギリスのうち少なくとも一国以上で天一国安着の基盤を奉獻するために努力しています。

神ヨーロッパ大陸は、祝福家庭単位の活動を強調しており、毎日、毎週、毎月、毎年精誠を尽くさなければいけないと共有してきました。祝福家庭は、ヨーロッパ全域で『平和の母』の自叙伝訓読小グループを結成し、毎朝訓読会の伝統を築いており、オンラインを通じて週間祈祷会と随時、集会を行っています。また、真のお父様の聖誕100周年プロジェクトとオンライン展示会(smm100DOTorg)を365日稼働しており、各家庭は43家庭の実勢化リストを作成し、実体復帰に努力していきます。

神ヨーロッパ大陸の祝福家庭は、真のお母様が神ヨーロッパにお越しになる日を心に描きながら、天地人真の父母様に侍ることのできる基盤を作っていきます。🌸

## 神中南米 戦略発表



### VISION2027勝利のモーメントが形成される辛丑の年

梁昌植 中南米 天議苑長

今年は、辛丑の年です。東洋哲学では、「牛」は忠実で勤勉、そして平和と祝福を象徴します。周易では、「馬」は父を象徴し、「牛」は母を象徴すると言います。特別に今年は、「白い牛の年」です。アメリカの原住民であるインディアンたちは、昔から白い牛が現れば、メシヤが現れて自分たちを苦難から救援してくれると信じています。実際に何年前に白い牛の子が生まれ数多くの人々が押し寄せて来る騒動が起こりました。そのような意味から、私たちが独り娘、真のお母様に侍り、出発する今年、Vision2027に向かう偉大なるモーメントとなるでしょう。全世界が絶望と断絶の中に処しているパンデミックの状況で、私たちは平常時においても難しい100万希望前進大会をむしろ成功的に行ってきました。

真のお母様は、基元節以降2020年まで、7年路程の勝利的な基盤の上に、すでに天一国安着を宣布されました。今や宣布された天一国を、設計図に従って宇宙的に建設すべき時点です。実体的な安着のための出発である今年、コロナウイルスによりむしばまれた暗闇の川を渡り、希望の夜明けを迎える出発点となるでしょう。特に、信仰の祖国である韓半島の南北統一のために先頭に立たれた真のお母様の勇氣あるご決断に敬意を表します。私たちは子女として、真の父母様ご夫妻の故郷である、北朝鮮の地を必ずや回復して差し上げるべき責任があります。

中南米は、韓国から最も離れている大陸です。しかし、韓国戦争が起こった時、コロンビアとスリナムからは軍隊を送り、15 か都市から物資を支援しました。その因縁を生かし、祖国統一に向かう国際的な基盤造成に強力な支援勢力を作っていくことを決意します。

特に、中南米は過去に 33 か国において、真の父母様が直接主管される中、摂理史に永遠に残る様々な宣布と大会をたくさん行われました。今まで 30 年間、中南米摂理の最前線において、宣教師として苦勞してこられたキム・サンソク中米大陸会長と、アメリカなどで多くの経験を持たれたキム・ドンウ南米大陸会長、二世圏代表としてサムエルとウ・マンホ副会長が、5 つの地区ベテラン地区長たちと共にパンデミックを越え、目前に近づく希望に満ちた未来に向かって全心を尽くしています。天議苑の運用においても、本部の指針に従って中南米最高委員会としての役割を果たしていきます。☞



## 天一国神文明伝播の中心地となる神中米大陸

キム・サンソク 神中米大陸会長

基元節以降、真のお母様は東西問わず世界中を股にかけ、全人類を愛で抱いて来られました。それこそ命のない無精卵の人類を、真の父母様の生命と愛である有精卵として新たに生み出してくださいました。そうすることで、国家の復帰と大陸の復帰を越え、神統一世界復帰安着の基台を切り開いてくださいました。勝利された真のお母様にもう一度感謝の言葉を申し上げます。

神中米大陸は、かつて人類のマヤ文明の花を咲かせた地域です。そして 500 年前には、コロンブスから旧教が中南米全域に伝播された地域でもあります。そのように、神中米大陸は、真の父母様を中心とした天一国の神統一世界文明が広まる中心地になることを確信しています。

2027 年までに天の父母様聖会の下、対内組織と外郭組織の活動を通じて実質的な教会基盤を作っていくことで、神中米大陸の人口の 3 分の 1 以上に真の家庭の原理を知らせ、神氏族メシヤ文化を広め、国家の復帰を成し遂げ、神統一世界の安着に勝利することでしょう。

私たちの活動の重要な核心は、伝道です。神中米大陸の全祝福家庭は、勝利的な神氏族メシヤ活動を通じて 43 家庭を実勢化し、持続的に教育することで正食口の確保に総力を傾けていきます。真の父母様の使命は、全人類を民として抱くことで、全人類の使命は真の父母様の民になることです。私たちは、精誠と孝情の決意で祝福家庭の核心的な価値を実践し、これから真の家庭運動を積極的に展開していきます。

天の父母様聖会の下、神中米大陸の祝福家庭は、真のお母様と完全一体となって、中断なき前進で国家の復帰の使命を果たし、ビジョン 2027 の勝利を必ず果たします。☞





## 指導者養成で神統一世界の摂理を主導する神南米

キム・ドンウ 神南米大陸会長

真の父母様が立ててくださった2027年のビジョンを中心に、神南米大陸のすべての祝福家庭は神氏族メシヤの使命を全うすることで、天寶に入籍して心情文化を中心にした訓読家庭教会を立てていくというビジョンを立てました。

そのための四つの目標の内の一つ目はまず、すべての祝福家庭が天寶に入籍することです。天苑宮天一聖殿が奉獻される前、2022年までに完了することを目標とし、二つ目に、南米国家の三分の一である4カ国の国家の復帰と大陸の復帰を果たすことです。三つ目に世界平和青年学生連合(IAYSP)会員10万人を確保することであり、四つ目に、未来環境の宝庫である南米で天の父母様を中心とした神環境運動を始めて、主導することです。

目標に対する戦略として「天寶入籍摂理」は第一に、来年まですべての神氏族メシヤが縦横に430家庭の復帰を完成させ天寶入籍を終えて、今まで模範的に行われてきたホームグループ活動を連携させ、43家庭を管理する活動に切り替え、訓読家庭教会文化を定着させていきます。氏族を管理する家庭教会は、各地域の社会運動の中心基地として成長させることで、訓読家庭教会のモデルを拡大していきます。

「国家の復帰」は関係性を中心にアベル型指導者を探し、真の父母様を中心に共にすることのできる義人にする事で、国家首脳とのコミュニケーションの場を開き、首脳主管で開催される祝福式を執り行えるよう、段階的な目標を立てて推進していきます。

2026年を目標に10万人の会員を確保するためのIAYSP戦略は、「統一世界を主導する指導者養成過程」として立てられました。IAYSPとWFWPが一つになって母子協力する中で、カトリック教会と貧民地域のファベラ地域共同体を軸にNGO団体と協力してプログラムを開発し、活動を進める予定です。

このような過程で10万人に責任を果たすことのできる、1000人のリーダーを作るために大学街に集中します。各国の有名大学12学士の伝道活動を通じて指導者を養成し、彼らを中心に真の愛運動、思想運動、教育活動、ボランティア、社会運動を展開してIAYSPと結び付けていきます。このように指導者を中心に組織された10万人の運動は、社会と国家に影響を及ぼすだけでなく、国の未来を導いていく基盤になるのです。

最後の神環境運動戦略です。南米には世界の注目を集める環境問題が多々あります。アマゾンとパンタナール、アンデス山脈の環境問題は世界と直接的につながっているため、人間が天の父母様を中心とした自然と環境圏を創造することのできる神環境運動を始めていきたいと思えます。国家単位、世界単位の環境運動団体と連帯して連合し、アベル圏の環境運動へと発展させていきます。最終的には国連に連結し、世界の環境運動を主導し、神南米のアマゾン、パンタナール、アンデスに神環境運動のための実体的かつ具体的なプロジェクトを実施していこうと思えます。

神南米は、IAYSPの10万人の会員確保と神環境運動主導のための指導者養成を通じて、神統一韓国が安着した後、神統一世界の摂理をリードすることのできる世界的な指導者を育てることに重点を置いて取り組みます。✎

# 神アジア太平洋 戦略発表



## 政府の協力モデル拡大による神統一世界実現

ロバート・キットル 神アジア太平洋 天議苑長

真のお母様は、アジア太平洋大陸の東側にデミアン・ダンクリー アジア太平洋 1 大陸会長を送って下さり、西側には、堀正一 アジア太平洋 2 大陸会長を送って下さいました。アジア太平洋に立派な指導者を送って下さった真の父母様に感謝を申し上げます。

アジア太平洋大陸は、3つの戦略目標を持っています。

一つ目は「2022年までの神統一韓国実現」、二つ目には「神統一世界実現のための戦略」、三つ目は「世界人口の三分の一の復帰」です。この3つの目標はつながっており、共通点があります。それは、私たちが政府と共に働かなければならないということです。

アジア太平洋圏域は、このような面で3つの成功的なモデルを作りました。エクナット・ダカール UPF 議長は、ネパール政府において二度にわたり長官職を歴任し、さまざまな次元で、政府との協力の場を開きました。ネパール政府との協力は、他の国家との協力を可能なものとし、この基盤は、ネパール、カンボジア、パラオで開催されたアジア太平洋サミットに各国の首脳を参席させるという結果を生み出しました。

2つ目の政府の協力モデルはタイです。タイは、地方政府の高位指導者たちとの出会いを持つ77州の全国巡回を終えました。この巡回は、龍鄭植 元総会長から始まり、神氏族メシヤ家庭のロナチット 元郡守の提案により、私たちは、私たちのプロジェクトの効果を証明する統計資料を提示し、地方政府からよい反応を導き出しました。

3つ目の政府協力モデルはカンボジアです。私たちは、カンボジアのフンセン首相との友好関係を結んでいる、ホセ・デ・ベネシア 元国会議長との固い信頼関係をもとに、カンボジアの摂理を繰り広げてきました。多くの政府指導者たちに原理教育を実施することにより、私たちの動機、目的、ビジョンを知るようになった指導者たちが、私たちの活動に積極的に同参するようになりました。

未来人材養成のために、私たちは原理を基盤として構成したオンライン人格教育が、政府が行っている人格教育よりも一層効果があるという統計資料を、アンケート調査を通して収集しました。また、小・中・高の学校教育を包括する人格教育プログラムを持ち合わせていることを明かすことにより、昨年6月、フィリピンのロドリゴ・ロア・ドゥテルテ大統領は、私たちの人格教育を学校の義務人格教育として受け入れることに署名しました。

神アジア太平洋大陸は、2027年まで、第二次天宙のカナン7年路程を通して、この勝利の基盤を繁殖していきます。🌀



## 真のお母様と完全に一つとなり大陸人口12億の復帰!

デミアン・ダンクリー 神アジア太平洋1大陸会長

真のお母様は、「人間の力だけでは、今日私たちが直面している問題を解決することはできません。神様を天の父母として侍る運動を行わなければなりません。」と語られました。天の父母様聖会時代に生きることが可能であるということに、私たちは責任を遂行するために、心構えから戦略を立てる必要があります。私たちの感情、考え、行動が、真のお母様と完全に一つとならなければなりません。これは単純に宣言的な意味ではなく、私たち各自の悟りを通して実現されるのです。

私たちの最初の戦略であり目標は、真のお母様との関係を通して、霊性を経験することです。このために、真のお母様の自叙伝を中心として、食口たちを教育することです。神アジア太平洋1大陸の核心戦略は、天寶家庭の成長と天一国民が自給自足することができるよう、GDPを高めることです。私たちは世界に向かう歴史的活動においてより実質的な寄与をしていきたいと思えます。私たちの戦略は、五つに整理することができます。それはまさに「量的メンバーシップ、核心メンバーシップ、未来リーダーシップ、理念の障壁の克服、神統一韓国支援」です。

### 量的メンバーシップ

真のお母様は、世界的なオンライン牧会活動を始められました。私たちはこれをサポートし、その基盤を増やしていくでしょう。これを通してデータベースを構築し、人々と疎通することができるオンラインネットワークを得ることができます。私たちは指導者を育成し、村、地域社会、国家間の連結のために、日々精誠を尽くすでしょう。また政府の戦略と計画を調律することによって、プロセスを加速化させ、アジア太平洋文明の主流となるでしょう。すでにタイとカンボジアでは起こりつつあることです。

### 核心メンバーシップ

社会的な主要人物（VIP）の復帰のために精誠を尽くして活動します。天寶に向けた私たちの旅程において、皆のために必要なことです。心を開いて彼らを迎えます。

### 未来リーダーシップ

2027年まで、最小限10万名の準備された青年基盤を育成します。天の父母様聖会の内部的な基盤を整備し、青年たちの社会貢献をサポートし、未来リーダーシップを育成します。

### 理念の障壁を克服

理念の障壁を克服するための方法として、真のお母様はスポーツを活用するように語られました。2022年、東南アジア大会で統一武道が正式種目として採択されることを目標に準備していきます。

### 神統一韓国支援

私たちはUPFの専門家グループプロジェクトを支援します。韓国の文化と言語を広報し、実質的な神氏族メシヤ活動を準備します。そして私たちと関係を強化するために、北朝鮮と韓国大使館にすべての活動を共有し、神統一韓国の基盤を拡大していきます。🌀



## 統一世界は、太平洋から

### 堀正一 神アジア太平洋2大陸会長

「統一世界は、太平洋から」とおっしゃられた真の父母様のみ言をなすことが、Vision2027に向かうアジア太平洋大陸の歩みです。

アジア太平洋は良い環境創造の基盤を持っています。すでに希望前進大会がフィリピンとフィジー、バヌアツ国営放送を通して放映され、サモアとバヌアツ首相が生放送を視聴しました。アジア太平洋指導者カンファレンス（APLC）を通じたVIP原理教育も数百名単位で実施されています。

アジア太平洋2大陸は、第二次天宙的カナン7年路程を新たに生まれ変わって出発するという意味で103日精誠を捧げています。この期間、巨大な台風がフィリピンを3度にわたり強打し、国家的な規模の災害に遭いました。

真のお母様はすぐに支援の手を差し伸べて下さいました。食口家庭と青年学生たちの努力により、特に被害が深刻であった約3万5000名の被災者に、真のお母様のお写真とみ言を含む救護品を伝達することができました。支援物資を伝達する過程で出会った市長と州知事、校長、警察、長官、将軍に真のお母様の自叙伝を伝達し、これらを通して孝情人格教育の通路が開かれています。

時を同じくして、フィジーでも巨大な台風が押し寄せ、大きな被害に遭いました。この台風により約3000名の学生たちが家を失ったのですが、そのうち約1000名に1年間勉強することのできる学用品の一式を準備してあげました。真のお母様が差し伸べられた真の愛の手に、フィジーの為政者たちが感動しています。この恩賜をオセアニア希望前進大会に連結することで、第二次7年路程を出発する摂理として進めていこうと思います。

伝道に対しては、すべての祝福家庭の天寶家庭化と神氏族メシヤ会員の実勢化を通じて、孝情天寶役事全般を強化し、推進していこうと思います。アジア太平洋大陸の特徴は、宗教的にキリスト教圏、イスラム教圏、中華圏、民族宗教圏が様々な形成されていますが、宣教と改宗が困難であるという点です。しかし天の父母様聖会式の伝道アプローチは、自己牧会伝道、真の家庭運動、神氏族メシヤ、氏族の復帰であるゆえ、宗教の範疇を包括する新たな伝道方式として、大きな成果をもたらすことでしょう。

未来人材養成は、特に期待される分野です。去る7年路程を通して、真のお母様は、孝情に基礎を置いたトップガン、孝情郎、UPA教育を整備して下さい、「二世・三世圏の教育の革命」を起こして下さいました。アジア太平洋2大陸は、彼らを青年専門家、青年公職者、青年天寶家庭として養成していくことにより、摂理の主役として立てていくでしょう。

真のお母様は、「神統一韓国安着と神統一世界安着、神天宙開門」をVision2027の目標として示して下さいました。アジア太平洋圏域の戦略目標と実践活動は、すべてこのようなビジョンと一致させることで、真の父母様に必ずや勝利の栄光を捧げてまいります。🌀

# 摂理機関 戦略発表

## 2021年、実を結ぶUPFになります

文妍娥 神韓国UPF議長



真のお母様は「油を注がれることのできる指導者を探し、神統一韓国が安着できる環境を作ること」を語られ、「2021年は実を結ぶ一年にならなければならない」と祝福してくださいました。真の父母様の祝福のみ言に従って、神韓国UPFは、神韓国特別大陸5地区と一つになり、必ず神統一韓国を安着させるための基盤造成の使命を果たしてまいります。

神韓国UPFは、世界本部の戦略を基に、神統一韓国のアジェンダを共に築いていく6本の柱のVIPを探し、真の父母様の「シンクタンク2022」へとつなげることができるよう、努力します。そして、世界平和統一家庭連合の神韓国特別大陸の5つの地区と1つになり、天の父母様聖会の100万人の「平和愛員」を養成していくために、最善を尽くします。

これら2つの目標を達成するため、神韓国UPFは神韓国特別大陸5地区と世界UPFを積極的に支援していきます。韓半島の平和統一を成し遂げるためには、全世界の人々の関心と支持が絶対的に必要です。

神韓国UPFは、真の父母様と共に、世界のUPFと一つになって、韓国と全世界の準備されている義人たちを探し出し、シンクタンク2022へとつなげ、神統一韓国安着に同参させていただきます。特に、韓国、日本、アメリカの国際ネットワークを強化し、韓半島の平和統一の環境を造成し、神統一韓国のモデルを世界に広めるために最善を尽くします。

真のお母様は最近、「非対面がチャンスだ」と語っておられます。新型コロナウイルスによる非対面の危機を神統一韓国の会員を広める機会として、モバイルシステムを通じて「平和愛員」を広げていきます。そして、そうしてつながった6本の柱のVIPと100万の「平和愛員」を「5つの地区の希望前進大会」、「韓半島平和サミット2021」、「100万救国救世大会」など、韓半島平和プロジェクトに参加させていただきます。そうして、真の父母様の平和思想を広め、ひいては神統一韓国の実現の実を結ぶ2021年を作っていきます。

神韓国UPFは、すべての摂理機関が心をついに、神韓国特別大陸5地区と世界UPFを助け、神統一韓国安着の基盤造成の使命を果たし、実を結ぶ2021年としていきます。🔗

## 危機の時代、女性のリーダーシップで神文明創造

文薰淑 WFWP世界会長



新型コロナウイルスの状況の中でも私たちを守ってください、真のお母様と共に2021年の新年を迎えることができるように導いてくださった天の父母様に感謝致します。また、真のお父様の聖和後7年間、偉大なリーダーシップとビジョンで私たちを導いてくださった真のお母様に深い感謝を捧げます。

世界平和令夫人連合 (IAFLP) は天地人真の父母様の60年の基盤と真のお母様の7年路程の土台の上に、WFWPの支援を受け、WFWPの一環として、去る「ワールドサミット2020」から出帆しました。真のお父様は聖和される直前、最後の公式行事であった、「アベル女性国連創設大会」で正しいみ旨のために共に働く女性たちのネットワークを構築しようと語られました。真のお母様はIAFLPを通して、UPFの7つの機構の女性リーダー達と「アベル女性国連」の勝利的実体基盤を完成させ、UPFからより発展させ、拡大することを語られました。

IAFLP出帆後、令夫人たちは「危機の時代の女性のリーダーシップ」を主題にした、「UPFピーストーク」に参加し、現実的、空間的、実践的意見を交わしました。多様な分野での経験、専門知識と彼らの意見を集め、真のお母様と天の摂理に連結するならば、IAFLPがどれだけ強烈で影響力のあるプラットフォームになるのか明確に目撃することができました。講演者皆が言語の障壁を超え、大陸間の新たな絆を感じ、緊急な状況の中でも互いに協力し、対話を続けていくべきだということに共感しました。

IAFLP大陸コーディネーターとWFWPの指導者たちは、UPFの指導者たちと第二次天宙のカナン7年路程を始めながら、各大陸の令夫人との関係を維持する中、国連と平和構築を主題としたさまざまなウェビナーに参加しており、令夫人間の平和と発展のネットワークを構築するために大陸首脳会談および首脳会議を企画しています。IAFLPはWFWPと共に、第65回国連女性地位委員会 (UN CSW) の並行フォーラムを共同後援する予定です。今年3月、非対面形態で行われ、IAFLPを紹介する機会となるでしょう。IAFLPを紹介する機会となるでしょう。IAFLPは韓半島平和統一のために真のお母様のみ旨を実践することを約束します。

最後に、世界平和芸術人連合を創設してくださった真のお母様に深い感謝の意を表します。摂理の最終段階で真のお母様がなぜ芸術人連合を創設されようとするのか、そのような問題意識を知ることが重要だと思います。歴史的に、芸術は苦痛を治癒し、戦争を反対し、平和な世界を求める純粋な魂の叫びだったと思います。宗教的に芸術は救済を与えるものだと思います。

真のお母様は、新型コロナウイルスおよび地球環境破壊により苦痛を受ける人類を治癒し、新たな文明の秩序を立てるべき、絶対絶命の預言者的想像力をこの時代の芸術家たちが見せ、連帯してほしいという意味で、世界平和芸術人連合を出帆されたのだと解釈しています。真のお母様は去る第4回希望前進大会で、「過去のキリスト教文化圏はメシヤが再び来ることを待ちながら、ヨーロッパ大陸を中心に古代の美しい文化が形成されました。今日でも全世界のすべての人々から愛されています。その文化はメシヤを渴望する文化です」と語られました。天一国時代には、天の父母様、真の父母様、人類の心を治癒し、美しい孝情文化を創造していかなければなりません。世界平和芸術人連合を通して、心情文化革命を起こすことができるよう願っています。孝情文化を創造することで、共に勝利し、天の父母様と真の父母様にとって大きな慰労となることができるように努力いたしましょう。🌸



---

## 未来の希望! 世界平和青年学生連合

---

松田幸士 世界平和青年学生連合会長

真のお母様は、自叙伝「人類の涙をぬぐう平和の母」で、世界平和青年学生連合 (IAYSP) が、私たちの未来であり、希望であるとおっしゃられました。真のお母様から多くの期待を受けて設立された IAYSP が天の歴史を担っているということを感じ、また肌で感じています。

### 社会的問題に真っ向から立ち向かいます

Vision2027 勝利のための IAYSP の三つの目標は、一つ目に、ロールモデルプログラムを作り、国家と大陸を復帰することにより、天一国安着のための活動を行うのです。特に、発表大会である「SINERGY」を開催しようと思います。SINERGY は、IAYSP の代表的なプログラムとして、日本で 2019 年にはじめて始まり、今まで 8 か国で開催されました。青年学生たちは、社会問題を解決することのできる事業に対するアイデアを提示し、教育部と一般の学校が協力し、実行することのできる方案を導き出しました。

また、IAYSP は、国会の若い議員と宗教、学界、経済、言論、芸術、NGO など、様々な分野の青年指導者が参加するオンライン青年フォーラムをサポートしています。私たちは、彼らを UPF に連結しようと思っています。特に、フィリピン、ガーナ、インド、ベナン、アンゴラ、ブラジルで、青年フォーラムを積極的に組織しています。注目すべきことは、昨年、祝福家庭のベナンの IAYSP の代表が、市長選挙に出馬し、当選したということです。また、他の二人の青年平和大使も、市長に当選しました。

韓国では、2022 年まで、IAYSP の国内活動モデルを作り、世界本部と共に統一のための基盤造成運動を推進することにしました。10 万名が共にする青年希望前進大会を開催し、IAYSP の国際ネットワークを韓国に連結し、神統一韓国の基盤を築いていきます。

### パートナーシップを中心として活動します

二つ目の目標は、全世界の数多くの青年たちに力を与えることです。そのために、大学と学校と協力し、人格教育を実施しようと思います。タイの IAYSP は、高等学校 16 校と大学 2 校と、MOU を締結しました。社会的に「孝行」に対する意味が日に日に色褪せていく現実であるため、公教育が人格教育を肯定的に受け入れているのです。

社会的問題解決のための事業に対するノウハウを学ぶことのできる IAYSP の代表プログラムである「平和デザイナーセミナー」も幾つかの国々で広報しています。昨年には、日本でだけでも 1500 名の青年たちが平和デザイナーセミナーに参加しました。彼らのうち大多数が今回の洪水被害地域でボランティア活動を行いました。中南米では昨年行われた IAYSP セミナーで、約 50 にも及ぶプロジェクトを発掘し、活発な活動を展開しています。ヨーロッパや中東では、青年たちが率先してソーシャルメディアを利用した動画と広告を制作しました。

2027 年まで私たちは、20 万名の平和デザイナーを養成し、全世界で 1 万のプロジェクトを遂行するという目標を完遂していきます。私たちは天一国建設に協力する 1 万名の青年平和大使を任命し、1000 名に青年英雄賞を授与するでしょう。

### 世界で一位の青年団体となります

三つ目の目標は、青年教育を提供する世界第一位の青年団体となることです。青年会員たちは、国連の持続可能な開発目標 (MDGs) に相応しいプロジェクトを作り広報しています。アメリカの YSP は、国連と協力しながらよく運営されています。日本の YSP は、インドネシアで植樹プロジェクトを行い、バリの火山地域に 5500 株の木を植えました。環境と気候に対する真のお母様のみ言を聞き、地球を再び青い地球として作るための運動を持続しなければならないという責任感を強く感じました。

サントメ・プリンシペのように、各国の政府では青年学生教育が重要な課題です。IAYSP とサントメプリンシペ政府が共同主催したグローバルサマーキャンプと青年フェスティバルが大きな成果を収めたのもこのためです。そうして、各学校の学生たちが真のお母様に感謝の心を持つようになり、IAYSP サークルが作られるようになりました。各国で IAYSP プログラムが始まれば、私たちの二世たちが学友たちを導くことが円滑になるでしょう。

現在は、48 か国で IAYSP が運営されています。毎年活動国家を拡大させ、早い内に会員

数を 100 万名以上に増やします。ソーシャルメディアを活用し、世界の青年が一堂に集うことのできるプログラムを進行することによって、私たちは強力な印象を残すことができました。私たちの目標は、世界の青年の三分の一を真のお母様に連結させることです。

二世と三世圏の子女たちに対して、「輝くダイヤモンド」として、また、「ピュアウォーター」と表現された真のお母様のみ言からは青年に対する深い愛を感じることができました。我々 IAYSP の指導者たちは、真のお母様の心情と一つになり、青年基盤を強固にすることにより、神統一韓国と、神統一世界安着の実現に向かい、先頭に立って進んでいきます。🌀



## 天心苑は天一国の精誠の本殿

### 李基誠 天心苑苑長

尊敬する天一国指導者の皆様、こんにちは。新年、天の父母様と天地人真の父母様が天心苑を中心として施して下さる恩恵が皆さんと常に共にありますよう願います。昨年 10 月 11 日、祝勝会で真のお母様は、「情心苑」を「天心苑」として祝福してくださいました。これにより、「天心を中心とした宇宙主義の時代に入って行く」という天聖經のみ言が成就されました。その後、10 月 30 日、天心苑長就任式で、真のお母様は尹煥鎬世界本部長を通して、天心苑がどのような場所であり、何をすべきなのか語ってくださいました。

まず第一に、「天心苑は天一国の精誠の本殿、天一国のすべての霊的摂理の本殿、天一国指導者および祝福家庭の霊性啓発の本殿」であると語られました。

第二に天心苑は、真のお母様が霊界に行かれた後、「昼の神様として、天上の真のお父様と真のお母様が地上を縦横無尽、神様と共に動くので、その中心本部が天心苑とならなければならぬ」と語られました。

第三に、「天心苑で完璧な精誠の土台を積み、その土台の上ですべての霊的摂理をなしていかなければならず、天に祭祀を執り行わなければならず、また二世、三世の指導者たち、いわゆる祭司長グループを育てなければならぬ。そしてその土台の上に牧会者の霊性啓発、祝福家庭の霊性啓発をしなければならぬ。その結果、天の父母様の心と真の父母様の心と共鳴し、私達の天心を発見し啓発する時、本物の天一国安着がなされる」という真のお母様のみ言を伝達してくださいました。

私はこのみ言を受け、最初の年である 2021 年、2 つの方向で進んでいこうと思います。

まず精誠を捧げる天心苑となります。第一に真のお母様のみ言に従って、天心苑特別徹夜精誠を持続的に行う予定です。

第二に天心苑と連結する現場の特別精誠を支援する予定です。第三に天心苑特別祈祷室を通して、恩恵を分かち合うことができるように致します。第四に世界本部教会と共にする、天心苑特別早朝祈祷精誠を続けていくことができるように致します。第五に純粋な人々を発掘し、天心苑精誠チームを運営する予定です。

次に、教育し遂行する天心苑となるように致します。

始めに、「HJ 天寶天心特別修練会」を実施する予定です。指導者と祝福家庭が天の父母様と天地人真の父母様の心情を体恤し、自身の人生を振り返りながら悔い改め、主体的天上世界と共鳴することのできる深い祈祷を通して、天心を探していくでしょう。階層別に差別化された修練プログラムを準備する予定です。

二つ目に、天運相続恩賜特別修練会を実施する計画です。真のお母様は「地上で問題を解かなければならぬ。精誠を尽くした人々が天心苑を訪問し、天の恩賜を受けて祝福を分かち合うことで、万民と霊界を解放する天心苑とならなければならぬ。」と語られたので、

天運を相続し問題を解決することのできる特別修練会を実施する予定です。

三つ目に未来人材 HJ 天寶天心特別修練会を実施する予定です。子供達の中から心霊が清らかで純粋な子供達を発掘し、天心と共鳴することができるように教育する予定です。

尊敬する世界指導者の皆様!天一国安着と天の父母様聖会として、天の主権が立てられたこの時、必要なものは天心です。天心は天の父母様の心と一致した、天地人真の父母様の心です。その心が私たちの心に定着してこそ、天心を持った天一国の民となることができ、天寶人となることができます。天一国億万歳のために最も重要な使命を持った天心苑が使命を果たすことができるように、積極的に協助していただき、祈ってくださるようお願いしながら終えていきます。ありがとうございます。🌀



## 真なる天寶家庭養成の殿堂

キル・ヨンファン 天寶教育苑苑長

天寶教育苑は、真のお母様の特別指示により、天一国 8 年天暦 8 月 25 日に創立されました。真のお母様は天宙的カナン 7 年路程の勝利基台の上に、すべての祝福家庭が天寶に入籍することのできる感慨深く驚異的な時代圏を切り開いてくださいました。

しかし、私たち自身を振り返る時、たとえ天寶入籍した家庭だったとしても、真の父母様が望む傷のない、純白で純金の実体となって個性を完成させ、家庭を完成させた人間になれなかったことを正直に告白しなければなりません。このような深い事情をご存知である真のお母様は、直接主管圏の天寶教育苑を作ってくださいましたのです。

天寶教育苑は、真の父母様のみ旨に従って、始めに、天の父母様聖会の全食口が天寶に入籍し、天寶家庭教会長になることのできる専門教育プログラムを構築し、そのための実践的なフォローアップとコーチングを行う予定です。第二に、天寶入籍家庭が 43 家庭の実勢化を成すことができるように、継続的な教育とコーチングを行っていきます。そのために個人の霊的成長とともに家庭を完成させる様々なプログラムを開発し、教育・普及して参ります。

真のお母様は、祝福家庭は清らかな水になり、周辺をきれいに浄化する役割を果たさなければならぬと語られました。そして、それを一人ではなく、チームを作っているように語られました。そして、真のお母様を絶対的に信じて一つになれば、奇跡が起きると語られました。一連のみ言から「浄化、チームスピリット、一つになる」というキーワードが誕生します。これを最高の価値と考える天寶教育苑になります。

このみ言を成就させるため、天寶教育苑は「3.3.3 戦略」を構築します。第一に、3 は三大祝福のビジョン達成として、個性、家庭、主管性の完成を追求する教育とコーチング戦略を展開することです。次の 3 は、三大主体思想である「真の父母、真の師、真の主人」の価値を実現するためのものです。真の父母様はこれを「生んで、育てて、立ててあげること」と簡単に教えてくださいました。これを成し遂げるためには、最後の 3 が必要です。これは三位基台の形成と繁殖です。3.3.3 戦略が正しく実践されてこそ、天の父母様を中心とした確固たる四位基台の家庭が作られるでしょう。

真のお母様は食口たちに「強要せず自ら行うことができるように教育しなさい」と切なく懇切な願いをされました。私はこのみ言を、「私の中に真のお母様が生きていらっしゃる」が分かるように、すべての食口が「天寶に導いていかれる真のお母様が生きて役事されることを経験させ、教育せよ」という意味として理解しました。これから 2021 年からは天寶教育の場がオンラインと現場の両方で素晴らしく展開されていくでしょう。期待していただき、激励と支持をお願い致します。🌀

